#### 講演大会ご来場の際は、このプログラムをご持参ください。

## -般社団法人日本鉄鋼協会 第 179 回春季講演大会プログラム

会 期: 2020年3月17日[火]~19日[木]

場 所: 東京工業大学 大岡山キャンパス

(〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1)

受 付: 初\_日(3/17) 8:00 ~ 14:00

二日目(3/18) 8:00 ~ 16:00 最終日(3/19) 8:00 ~ 14:00

#### 目 次

1 %	ページ
日程等	2
講演会場案内	4
運営委員・催事案内・講演大会協議会委員・プログラム編成会議参加委員一覧	8
講演プログラム	
計論会	9
高温プロセス・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
「今後の資源・環境問題解決に資する鉄鉱石処理プロセス」 創形創質工学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
「延性破壊~原理・要因・影響と制御」 「輸送機器等に求められる偏肉管のニーズおよび製造・加工技術」	
国際セッション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
Current developments in nondestructive analysis using synchrotron radiation, neutron, and muon	
-Towards application of cultural heritage research- (放射光・中性子・ミュオンを用いた非破壊分析の最新動向一文化財分析への応用に向けて一)」	
一般講演	
高温プロヤス	13
環境・エネルギー・社会工学······ 計測・制御・システム工学······	19
創形創質工学	21
材料の組織と特性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
77.400 ALMC 77.15 評価・分析・解析 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	31
日本金属学会企画シンポジウム「International workshop of young researchers for steel metallurgy」	35
シンポジウム	36
環境・エネルギー・社会工学	36
(スラグ由来の人工リン鉱石研究会 中間報告会)」	
「インフラ構造物の経年劣化に対する維持管理の現状 V」 計測・制御・システム工学/材料の組織と特性	37
「材料の組織形成・材質発現・品質保証・プロセス管理の最新の計測技術とその課題」 創形創質工学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	07
創形創質工学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
「大型競技場にみる新しい建築技術 ~新ハイブリッド・大空間建築物の構造、工法と耐震~」 材料の組織と特性	37
「ステンレス鋼の腐食現象のミクロ解析」 「大気暴露中の腐食誘起水素侵入に対する理解に向けてⅢ」	
「大気暴露中の腐食誘起水素侵入に対する理解に向けてⅢ」 材料の組織と特性/評価・分析・解析・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
「量子ビームを用いた組織解析に基づく特性予測の進歩 (鉾鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析研究会 最終報告会)」	
(鉄鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析研究会 最終報告会)」 日本鉄鋼協会・日本金属学会 男女共同参画委員会	39
第 12 回男女共同参画ランチョンミーティング「金属材料分野での多様なキャリアパス」 全国大学材料関係教室協議会	20
至国人子材科舆除教主協議会	39
学生ポスターセッション発表一覧	40
The timetable of the 179th ISIJ Meeting ·····	45
日本金属学会 2020 年春期講演大会日程一覧	46
講演大会の緊急時対応について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	48
講演大会参加方法のお知らせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49
講演大会日程表	50

(2020.2.10)

## 一般社団法人 日本鉄鋼協会 第 179 回春季講演大会 2020 年 3 月 17 日(火)~19 日(木)

(東京工業大学 大岡山キャンパス 〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1) ※大会期間中の緊急連絡先:070-4281-1999(鉄鋼協会事務局室: 南8号館1階102教室)

講演プログラムの PDF ファイルは、下記ホームページからダウンロードできます。

https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2020spring/

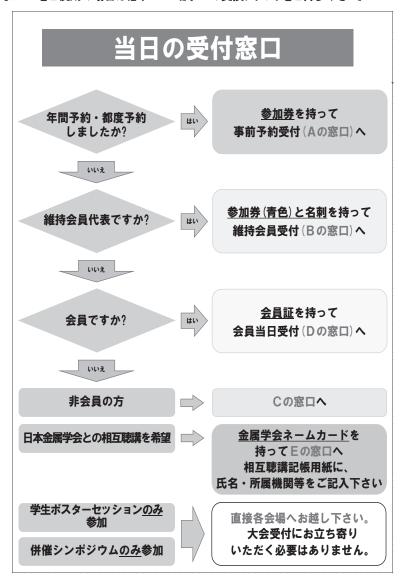
#### ご参加にあたっての注意事項

#### 【 参加者の方へ 】

- 大会当日は、下記のフローチャートをご参照の上、該当の受付窓口にお並び下さい。
   A, B, D の窓口にお並びの際は、予め参加券または会員証をお手許にご用意いただきますようご協力お願いいたします。
   会員証のご提示のない場合は、会員確認のためお時間を頂戴しますので、ご了承願います。
- 西山記念賞および澤村・俵・卓越論文賞を除く受賞講演につきましては、講演概要集「材料とプロセス」に原稿の掲載はございません。
- 本会の許可無く、講演中に写真撮影および録音することを固くお断りします。
- 駐車場のご用意はありません。会場へは公共の交通機関をご利用下さい。

#### 【 発表者の方へ 】

- ・ 全会場、PCプロジェクタでの発表になります。発表者は必ず発表用PCをご持参下さい。 会場には予備PCの用意はありません(PCプロジェクタは本会で用意します)。
- ・ PCプロジェクタとPCの接続はVGA端子(ミニDーSub15ピン)のみとなります。 VGA端子のないPCをご使用の場合は必ずVGA端子への変換アダプタをご持参下さい。



#### 日 程

3月17日(火) 3月18日(水) 3月19日(木)

8:00-14:00 受付 8:00-16:00 受付 8:00-14:00 受付 9:00- 講演会 9:00- 講演会 9:00- 講演会

18:30-20:30 懇親会 12:00-16:00 学生ポスターセッション 11:00-16:30 学生向け企業説明会

(15:00-16:00 は展示のみ)

17:30-19:00 ISIJ ビアパーティ

#### 名誉会員推挙式·表彰式·特別講演会

日 時: 2020 年 3 月 17 日(火) 13:15~17:00 会 場: 東京工業大学 70 周年記念講堂

プログラム: 13:20~15:00 名誉会員推挙式·表彰式 15:15~15:45 新外国人名誉会員講演

講演題目 Fundamental study on the refining ability and ionic structure of slags

邦題 スラグの精錬能とイオン構造に関する基礎的研究

Former Senior Vice President, Prof. of Materials Science & Engineering, Yonsei University

Dong-Joon MIN(閔 東晙)氏

15:45~16:15 渡辺義介賞受賞記念講演

講演題目 鋼管分野における高付加価値製品と製造技術の開発

品川リフラクトリーズ(株) 代表取締役社長 岡 弘 氏

16:15~16:45 西山賞受賞記念講演

講演題目 応力誘起とひずみ誘起マルテンサイト変態に関する一考察 - 鉄鋼材料を中心に -

東京工業大学 名誉教授、日本製鉄(株) 顧問 加藤 雅治 氏

16:45~17:15 経営トップ講演

講演題目 神戸製鋼の経営戦略

(株)神戸製鋼所 代表取締役社長 山口 貢 氏

#### 懇親会(日本金属学会と合同)

日 時: 2020年3月17日(火) 18:30~20:30

会 場: 八芳園 本館3階

(〒108-0071 東京都港区白金台 1-1-1 電話 03-3443-3111(代) https://www.happo-en.com/)

交 通: 地下鉄の場合:白金台駅(東京メトロ南北線・都営三田線)2番出口より徒歩1分

JR の場合: JR 目黒駅東口より徒歩 15 分。タクシー5 分。

会 費: 当日参加 12,000 円 \*ご夫婦で参加される場合、同伴者 5,000 円

#### 学生ポスターセッション

日 時: 2020年3月18日(水) 12:00~16:00 (15:00~16:00 は展示のみ)

会 場: 東京工業大学 蔵前会館1階

#### ISIJ ビアパーティ

日 時: 2020年3月18日(水) 17:30~19:00

会 場: 東京工業大学 大学食堂棟 1 階 第一食堂

会 費: 当日参加 1,000 円

#### 学生向け企業説明会(主催:日本金属学会、協賛:日本鉄鋼協会)

日 時: 2020年3月19日(木) 11:00~16:30

会 場: 東京工業大学

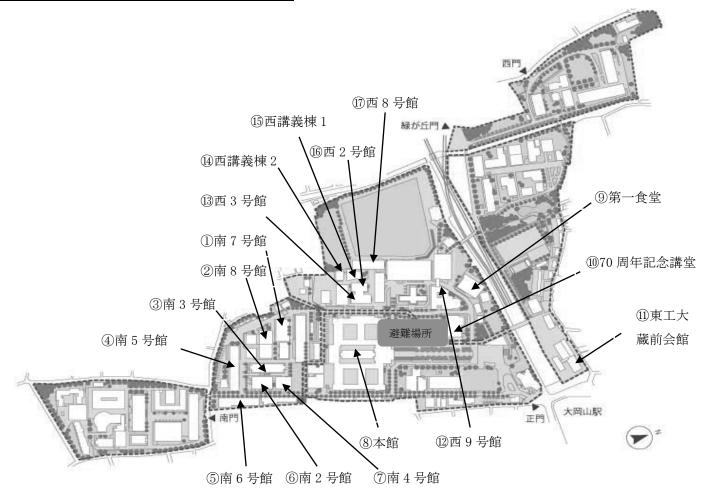
\*参加方法、出展企業などはホームページをご確認下さい。 https://jim.or.jp/MEETINGS/2020\_spr/news/info\_003.html

# 講演大会会場案内図 東京工業大学 大岡山キャンパス

#### 交通案内

最寄駅の大岡山駅(東急大井町線、目黒線)より大学正門まで徒歩 1 分 詳細は東京工業大学ホームページ(https://www.titech.ac.jp/maps/)をご確認願います。

#### 会場案内図(東京工業大学 大岡山キャンパス)



① 南 7 号館: 講演会場 6

② 南 8 号館: 大会受付、事務局室、会議室 6、7

 ③ 南 3 号館:
 会議室 1~3

 ④ 南 5 号館:
 会議室 4、5

 ⑤ 南 6 号館:
 講演会場 4、5

 ⑥ 南 2 号館:
 講演会場 1、2、9、10

 ⑦ 南 4 号館:
 講演会場 3、7、8

 ⑧ 本館:
 講演会場 11~18

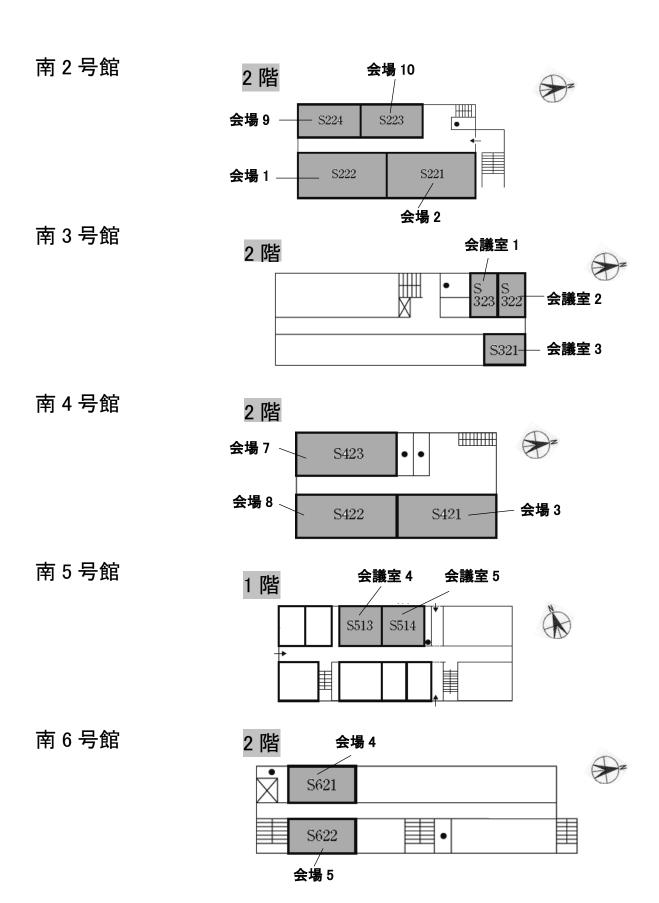
⑨ 第一食堂: ISIJ ビアパーティ会場(3月18日のみ)、生協食堂

⑩ 70 周年記念講堂: 名誉会員推挙式、表彰式、特別講演会会場(3月17日のみ)

① 東工大蔵前会館: 学生ポスターセッション会場(3月18日のみ)② 西9号館: 日本金属学会受付、日本金属学会会場 O~Q

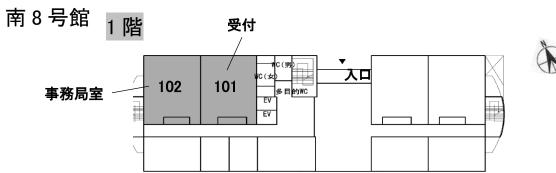
③ 西3号館: 日本金属学会会場 A~C, E
 ④ 西講義棟2: 日本金属学会会場 I~L
 ⑤ 西講義棟1: 日本金属学会会場 F~H
 ⑥ 西2号館: 日本金属学会会場 D
 ⑦ 西8号館: 日本金属学会会場 M, N

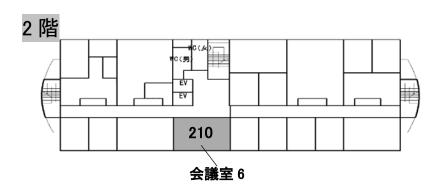
#### 喫煙は所定の場所でお願いいたします。

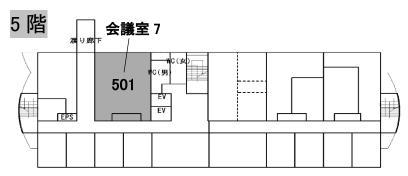


## 南7号館

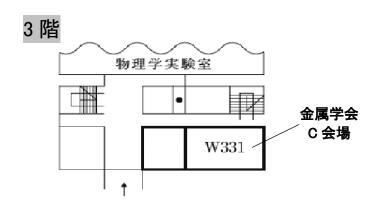


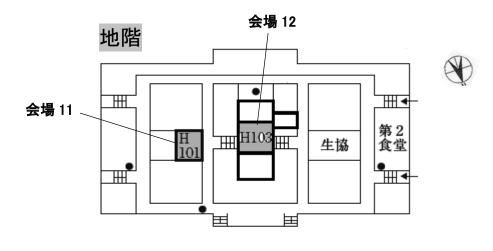


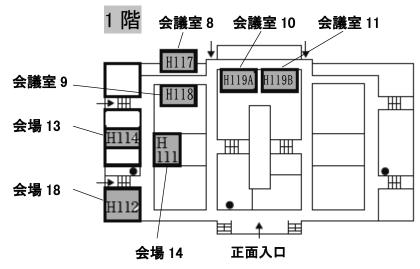


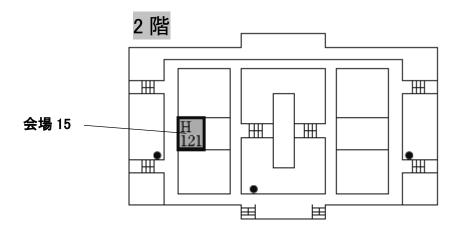


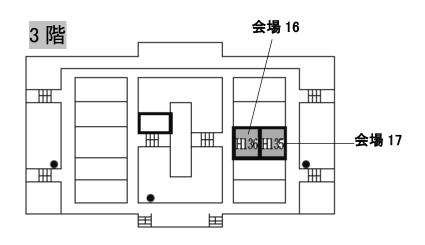
## 西3号館











#### 第 179 回春季講演大会運営委員一覧表

会場名	3月17	日(火)	3月18	日(水)	3月19	日(木)
五物品	AM	PM	AM	PM	AM	PM
南 2 号館 2 階 S222 (会場 1)			討訴	<b></b>		
南 2 号館 2 階 S221 (会場 2)	小野英樹	-		上坊和弥	共同セ	ッション
南 4 号館 2 階 S421 (会場 3)	岩井一彦	-	吉川昇	小塚敏之	村井剛	
南 6 号館 2 階 S621 (会場 4)	埜上洋		中本将嗣	太田裕己	広角太朗	
南 6 号館 2 階 S622 (会場 5)	宮川一也		高平信幸	諸星隆		
南 7 号館 2 階 202 (会場 6)			三木貴博	盛田元彰	-	
南 4 号館 2 階 S423 (会場 7)				シンポシ゛ウム	渡邊玄	シンポシ゛ウム
南 4 号館 2 階 S422 (会場 8)			剱持光俊	前田知幸	シンポ゚ジウム	
南 2 号館 2 階 S224 (会場 9)	早川邦夫		久保木孝	討論会	藤本仁	宇都宮裕
南 2 号館 2 階 S223 (会場 10)		-	植野雅康	討論会		シンポ゚シ゛ウム
本館地階 H101 (会場 11)	シンポシ゛ウム			大森俊洋	横田毅	杉浦夏子
本館地階 H103 (会場 12)	小山敏幸	-	高島稔	シンポシ゛ウム	-	
本館 1 階 H114 (会場 13)	松橋透		共同セッション	ン 白幡浩幸		男女共同参画 ランチョンミーティング
本館 1 階 H111 (会場 14)				横田智之	田路勇樹	森谷智一
本館 2 階 H121 (会場 15)		シンポ゚ジウム	秋山英二	高井健一	大村朋彦	
本館 3 階 H136 (会場 16)	足立吉隆		川田裕之	松崎晃		
本館 3 階 H135 (会場 17)			三木一宏	小林覚	森川龍哉	鈴木善継
本館 1 階 H112 (会場 18)	谷山明		鈴木茂	河合潤	国際セ	ッション

#### 第 179 回春季講演大会における催しのご案内

#### \*\*\* 学生ポスターセッション \*\*\*

多くの学生に講演大会参加と発表の機会を提供するため、学生ポスターセッションを行います。学生の皆さんの新鮮な 研究成果に触れ、熱意ある討論を交え、次代の担い手に励ましを送りましょう。なお、発表者の中から優秀賞等を選出し、 その結果をビアパーティ席上で発表し、賞品を贈呈します。多数の方々の参加をお待ちしております。

日 時: 2020年3月18日(水)12:00~16:00(15:00~16:00は展示のみ)

場 所: 東京工業大学 蔵前会館1階

#### \*\*\* ISIJ ビアパーティ \*\*\*

大勢の皆様が専門分野、年齢、所属の枠を越えて集う有意義で楽しい交流の場です。ぜひ、この場を利用して知己の 輪を広められますようお誘い申し上げます。

日 時: 2020 年 3 月 18 日(水) 17:30~19:00 場 所: 東京工業大学 大学食堂棟 1 階 第一食堂 参加費: 1,000 円(正会員、学生会員とも一律。事前申込みは不要です)。

\* 但し、学生ポスターセッション発表者は無料です。

#### 講演大会協議会

議長 委員	河野佳織 坂入正敏 宇都宮裕	副議長 森本勉	小林能直 久保木孝	土山聡宏	佐藤成男	竹元嘉利	上田光敏
		2020年1月	引 16 日プロク	ブラム編成会	議参加委員		
議長	河野佳織						
委員	小林能直	髙平信幸	松浦宏行	村井剛	前田敬之	埜上洋	宮川一也
	坂入正敏	平木岳人	渡邊玄	盛田元彰	野村誠治	塩谷政典	森本勉
	藤本仁	久保木孝	多根井寛志	林田康宏	山口慎也	土山聡宏	清水剛
	川田裕之	鳥塚史郎	澤田浩太	千田徹志	井上圭介	野田和彦	水口隆
	小林覚	森谷智一	及川誠	戸田広朗	德田公平	難波茂信	入江広司
	三木一宏	横田智之	祐谷将人	寺田大将	青木聡	佐藤成男	儀賀義勝
	齊藤敬高						

#### 討 論 会

#### 高温プロセス

## 3月18日 会場1(南2号館2階 S222)

#### 今後の資源・環境問題解決に資する鉄鉱石処理プロセス

座長	松利勝 [日本娶獃]	
9:00-9	20	
D1	資源·環境問題解決に資する焼結プロセスを目指して 東北大 ○村上太一	 1
9:20-9	9:55	
D2	擬似粒子の造粒性と強度に及ぼす微粉へマタイトの粒度の影響 九大 ○前田敬之・大野光一郎・国友和也・吉武祐翔	 3
9:55-1	0:30	
D3	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> 微粉鉱石造粒の数値シミュレーション 大阪府大 ○仲村英也・馬場智也	 5
座長	樋口隆英 [JFE]	
10:40-	-11:15	
D4	コークス及びバイオマス炭の燃焼速度に及ぼす酸素濃度と粒径の影響 秋田大 ○中村彩乃・渡邊凌・村上賢治	 8
11:15-	-11:50	
D5	炭材が共存する鉄鉱石焼結層内における鉄系凝結材の酸化反応促進 東北大 ○昆野友城・丸岡大祐・村上太一・葛西栄輝	 10
座長	宮川一也 [神鋼]	
13:10-	-13:45	
D6	異種造粒物間の融液移動による充填構造変化の解析 東北大 ○石原真吾・加納純也	 12
13:45-	-14:20	
D7	微粉造粒物の焼成後強度と組織に及ぼす鉱石種および脈石成分の影響 東北大 ○中村周矢・丸岡大佑・村上太一・葛西栄輝	 14
座長	村上太一 [東北大]	
14:30-	-14:55	
D8	2段装入における下層部造粒塊混合比率の焼結挙動に対する影響 (答源環接調和刑機結技術創集研究会幹事会成果報告 1)	

. . .

. . .

. . .

16

18

20

D8 2段装入における下層部造粒塊混合比率の焼結挙動に対する影響 (資源環境調和型焼結技術創生研究会幹事会成果報告-1) 神鋼 ○宮川一也・大菅宏児, JFE 樋口隆英, 日本製鉄 松村勝, 東北大 村上太一, 九大 前田敬之

#### 14:55-15:20

D9 焼結ベッド下層部への粗大粒子および各種凝結材の複合装入の影響 (資源環境調和型焼結技術創成研究会幹事会成果報告-2) JFE ○樋口隆英・岩瀬一洋, 日本製鉄 松村勝, 神鋼 宮川一也, 東北大 村上太一, 九州大 前田敬之

#### 15:20-15:45

D10 バイオマス炭、粉コークス併用による焼結層高温帯伸延効果 (資源環境調和型焼結技術創成研究会幹事会成果報告-3) 日本製鉄 ○松村勝・山口泰英, JFE 樋口隆英, 神鋼 宮川一也, 東北大 村上太一, 九大 前田敬之

#### 15:45-16:15

総合討論

## 討 論 会

## 創形創質工学

## 3月18日 会場9(南2号館2階 S224) 延性破壊~原理・要因・影響と制御

	~11 00 20	1/1/	•
 	I		

座長	柿本英樹 [神鋼]、小森和武 [大同大]	
13:15- D11	13:45 画像解析を用いた引張試験と最適化手法を用いた流動応力および延性破壊パラメータの同定 岐阜大 ○吉田佳典	 22
13:45- D12	<b>14:15</b> 楕円空孔モデルによる板材及び塊材の塑性加工における延性破壊予測 大同大 ○小森和武	 26
14:15- D13	14:45 鋼材の応力三軸度および多軸応力状態を考慮した延性破壊予測 名大 ○湯川伸樹・阿部英嗣, 日本製鐵 成宮洋輝	 28
14:55- D14	<b>15:25</b> 熱間加工における表面割れ評価手法の検討 神鋼 ○柿本英樹	 30
15:25- D15	15:55 穿孔圧延における延性破壊に及ぼす圧延条件の影響 JFE ○勝村龍郎・木島秀夫	 34
15:55-	<b>16:05</b> まとめ	
	3月18日 会場10(南2号館2階 S223) 輸送機器等に求められる偏肉管のニーズおよび製造・加工技術	
座長	桑原利彦 [東京農工大]、吉村英徳 [香川大]	
13:00-		
13:10- D16	13:50 自動車部品を対象とした鋼管加工技術の開発 日本製鉄 ○佐藤雅彦・井口敬之助・河越奈沙・田村翔平, 日鉄テクノ 水村正昭	 38
13:50- D17	14:10 軸方向に肉厚分布を有する偏肉鋼管の作製に向けた液圧加工 宇大 ○白寄篤・松崎純弥	 42
14:10- D18	14:30 鋼管の局所加熱援用ダイレス引抜きの可能性 東大 ○古島剛, 芝浦工大 本木海生	 44
14:30- D19	<b>14:50</b> 金属円管の局所増肉加工法の開発 東京農工大 ○桑原利彦・峯村一輝	 46
15:00- D20	<b>15:20</b> ストレッチレデューサ圧延による鋼管偏肉化 香川大 ○吉村英徳	 49
15:20- D21	15:40 曲げ加工における偏肉管の変形特性 埼玉大 ○齋藤佳久・内海能亜, 大同大 吉田昌史	 52
15:40- D22	16:00 円筒爆発接合法を用いた鋼管表面の被覆技術の開発 崇城大 ○森昭寿・上野綾平・柿木駿亮	 54
16:00- D23	<b>16:20 依頼講演</b> 鋼管の管端分流挙動に及ぼす応力状態の影響 -管鍛造技術の解析的研究- 岐阜大 ○吉田佳典	 56
16:20-	<b>16:40</b> 質疑応答:吉村英徳 [岐阜大]	

## International Organized Sessions

## Committee for Social Relations with Iron and Steel Sector 2020/3/19 Room18 (Main Bldg. 1st fl. H112)

Current developments in nondestructive analysis using synchrotron radiation, neutron, and muon -Towards application of cultural heritage research-

10:00-10:05	
Opening Address: M. Tanaka [Showa Women's Univ.]	
Chair: J. Kawai [Kyoto Univ.]	
10:05-10:35	
Int1 Invited Lecture	
Current developments of neutron scattering measurements for steel research  AIST Y. Tomota	 58
10:35-10:55	20
Int2 Archaeometallurgy of Japanese sword using neutron diffraction JAEA S. Harjo · T. Kawasaki, IFAC-CNR F. Grazzi, Showa Women's Univ. M. Tanaka	 60
10:55-11:25	
Int3 Invited Lecture	
Comprehensive, neutron-based characterization of cultural heritage objects at the Budapest Neutron Centre, Hungary	
Budapest Neutron Centre OL. Szentmiklosi	 61
11:25-11:55	
Int4 Invited Lecture	
The use of neutrons in the study of historical copper alloys and sculpture at the Rijksmuseum	
Rijksmuseum OR. Van Langh	 64
Chair: A. Sato [Osaka Univ.]	
13:00-13:20	
Int5 Three-dimensional Characterization of MnS Inclusions in Steel by X-ray Micro-CT Chongqing Univ. OT. Li · C. Bai, Chinese Academy of Sciences H. Guo	 66
13:20-13:40	
Int6 Development of high-energy X-ray microtomography at SPring-8: current status and application to metallic cultural heritage	
Japan Synchrotron Radiation Research Institute OM. Hoshino · K. Uesugi · N. Yagi	 67
13:40-14:00	
Int7 Nondestructive study on traditional Japanese swords using synchrotron X-ray CT to clarify the	
characteristics of sword-making techniques	
Showa Women's Univ. OM. Tanaka, Gifu Prefectural Industrial Technology Center Y. Mizutani,	 70
Japan Synchrotron Radiation Research Institute M. Hoshino · K. Uesugi	 70
14:00-14:30 Int8 Invited Lecture	
Combining MA-XRF and OCT in the investigation of the dark background of Vermeer's Girl	
with a Pearl Earring	
Delft Univ. of Technology OJ. Dick	 71
Chair: Y. Matsui [Kobelco Research Institute]	
14:40-15:10	
Int9 Invited Lecture	
Integration of arts and sciences by using negative muon non-destructive analysis at J-PARC MUSE High Energy Accelerator Research Organization Y. Miyake	 72
	12
15:10-15:30 Int10 Non-destructive elemental analysis of archaeological metal materials using muonic X-rays	
Okayama Univ. OK. Minami, Osaka Univ. A. Sato · K. Ninomiya,	
International Christian Univ. M. Kubo, Osaka Univ. D. Tomono Y. Kawashima	 73
15:30-15:50	
Int11 Non-destructive identification of carbon content in iron product by muon lifetime measurement	
Osaka Univ. OK. Ninomiya	 74
15:50-16:10	
Int12 Development of an in-museum non-destructive elemental analysis with cosmic-ray muons for cultural heritage	
Osaka Univ. OA. Sato	 76

## International Organized Sessions

16:10-16:15

Concluding Remarks: R. Van Langh [Rijksmuseum]

16:15-16:20

Closing Address: K. Nagata [Tokyo Inst. Tech.]

## 高温プロセス 3月17日 会場2(南2号館2階 S221)

## 熱力学

70
$\cdot \cdot \cdot$ 79
長谷宏・梶川耕司 ・・・ 80
CrS-FeS system
2階 S421)
シング
•
ring the modulated current and  • • • 84
C. Magnetic field imposition
etromagnetic stirring
2階 S621)
によるコークス変形が及ぼす
自原佑介, ・・・ 87
• • • 88
··· 89 <b>削御</b>
<b>引御</b>

## 製銑技術者若手セッション

_	12:20 座長 富田幸雄 [日鉄日新]	
17	1/3スケール装入物分布試験装置と数学モデルを用いた高炉操業の最適化検討 日本製鉄 〇松田航尚・酒井博・三尾浩・中野薫・野村誠治	 93
18	焼結クーラー排熱を利用したヤード焼結鉱乾燥プロセスの開発 JFE ○今井佑治・中本宗文・矢加部正嗣	 94
19	焼結鉱気孔構造に及ぼす焼成中温度履歴の影響 日本製鉄 ○山田悟司・原恭輔・樋口謙一・野村誠治	 95
	3月17日 会場5(南6号館2階 S622) 塊成化プロセス	
9:40-1		
20	西山記念賞受賞講演 焼結鉱の製造における劣質原料の活用技術の開発 日本製鉄 ○上城親司	 96
21	<b>澤村論文賞受賞講演</b> AE法による低温還元過程における鉄鉱石塊成鉱の亀裂形成挙動の <i>in-situ</i> 評価 日本製鉄 ○水谷守利・西村恒久・折本隆・樋口謙一・野村誠治, 東北大 葛西栄輝	 97
22	酸化鉄造粒物強度に及ぼす微粉鉱石の粒径の影響 九大 〇吉武祐翔・大野光一郎・前田敬之・国友和也	 98
23	ペレット製造プロセスにおけるバースティング抑制に向けたペレット性状 神鋼 ○加藤嗣憲・豊田人志・唯井力造・野澤健太郎	 99
	焼結鉱の組織構造評価	
	12:30 座長 弘中諭 [日鉄日新] 研究奨励賞受賞講演 X線CTによる焼結層内塊成化挙動の解析 日本製鉄 ○原恭輔	
25	研究奨励賞受賞講演 XRD-Rietveld解析による焼結鉱中の鉱物相の定量評価 日本製鉄 ○高山透,高エネ機構 木村正雄,日本製鉄 村尾玲子	
26	焼結鉱の鉱物組織形成に及ぼすマグネタイトの粒度の影響 九大 ○王子銘・前田敬之・大野光一郎・国友和也	 100
27	焼結鉱における多元系カルシウムフェライト(SFCA)の生成に及ぼすMgO添加の影響 東工大 ○林幸・越智大空・渡邊玄・遠藤理恵・須佐匡裕	 101
	3月18日 会場2(南2号館2階 S221)	
	コークス技術者若手セッション	
13:00- 28	-14:40 座長 花岡浩二 [JFE] 高収縮率ビトリニットにおけるクラック生成に対する温度勾配の影響 日本製鉄 ○今野沙緒梨・上坊和弥・野村誠治・窪田征弘	 102
29	ラマン分光法による石炭表面性状測定 JFE ○野間洋人・土肥勇介・松井貴・山本哲也, JFEテクノ 花田一利	 103
30	フライアッシュ添加のコークス品質への影響 関熱 ○満行流星・西端裕子	 104
31	炭化室張り出し抑制煉瓦設置の短縮化 日本製鉄 ○菱沼良太・松浦慎	 105
32	コークス炉ガス精製工程における活性汚泥設備の省エネ取組 日本製鉄 ○大浅淳一・村岡文裕・江川秀	 106
	石炭、コークス	
14:50- 33	15:50 <b>座長 松井貴 [JFE]</b> 低石炭化度炭の膨張阻害影響における性状影響を考慮したコークス強度推定	
34	日本製鉄 〇愛澤禎典・上坊和弥・野村誠治 石炭成型物の充填率に影響を及ぼす因子に関する数値解析的検討	 107
	東北大 〇小野祐耶・松下洋介・青木秀之, 神鋼 和田祥平・宍戸貴洋	 108
35	A new method for preparation of coke analogues Univ. of Science and Technology Beijing OK. Li · M. Sun · J. Zhang	 109

## 3月18日 会場3(南4号館2階 S421) ノーベルプロセッシングフォーラム研究紹介

9:30-1 36	<b>0:30 座長 奥村圭二 [名工大]</b>   超音波による液滴形状の変化   名工大   ○田中雄也・奥村圭二	 110
37	SiC-MOx混合粉体のマイクロ波加熱における温度場理論解析 Chubu Univ. 〇樫村京一郎	 111
38	無容器材料プロセッシング研究グループの紹介 -La-W-O 系新規白色蛍光体の創製- 東北大 ○福島潤・キムヒョンス	 112
	ノーベルプロセッシング	
	-11:40 座長 福島潤 [東北大] 大型マイクロ波炉を用いた亜鉛フェライトからの低炭素型亜鉛リサイクル 立命館大 ○水野伸之, 京大 光斎翔貴, 立命館大 山末英嗣	 113
40	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> 316Lステンレス鋼における金属積層造形特異的な結晶集合組織形成と制御 阪大 ○石本卓也・呉思綺・孫世海・中野貴由	 114
41	気孔率および気孔アスペクト比を制御した多孔質滲出冷却デバイスの水浸透挙動 北大 ○西野峻史・大参達也	 115
	移動現象	
	-14:00 座長 内田祐一 [日工大]	
	液滴の乱流凝集挙動 八戸高専 〇新井宏忠・松本克才, 神鋼 杉谷崇・太田裕己	 116
	電気炉ダストの乾式処理による亜鉛の回収 名工大 〇佐藤広志・奥村圭二	 117
44	溶融スラグ中の酸素の透過係数と透過機構 東工大 〇永田和宏, 千葉工大 雀部実	 118
	3月18日 会場4(南6号館2階 S621)	
	溶銑処理	
	-11:40 座長 植田滋 [東北大] 西山記念賞受賞講演 転炉FetOダイナミック制御による高効率転炉溶銑脱リン技術 JFE ○菊池直樹・松井章敏	 119
46	CaO-SiO <sub>2</sub> -FeO-P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 系溶融酸化物中2CaO·SiO <sub>2</sub> -3CaO·P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 固溶体の生成挙動 東大 ○服部雄大, 日本製鉄 久下悠太, 東大 楊肖・月橋文孝	 120
47	Kinetic interpretation of electrochemical desulfurization of molten steel by molten slag under electric field Pohang Univ. of Science and Technology OD. Kim, POSCO W. Kim, Pohang Univ. of Science and Technology Y. Kang	 121
48	液面近傍に浸漬した移動体が液体挙動に及ぼす影響 産業技術短大 ○樋口善彦・池内飛翔	 122
49	溶銑鍋におけるASCれんがの改善 日本製鉄 〇橋本一茉・山田皓治・山田泰宏, 黒崎播磨 高原信作・石本勝浩	 123
	転炉	
13:30-	-14:30 座長 太田光彦 [日本製鉄]	
50	作動ガスによる上吹きガスジェット噴流のダイナミック制御に関する基礎検討 I JFE 〇小田信彦・村上裕美・佐藤新吾・奥山悟郎・菊池直樹	 124
51	作動ガスによる上吹きガスジェット噴流のダイナミック制御に関する基礎検討 Ⅱ JFE ○村上裕美・小田信彦・佐藤新吾・奥山悟郎・菊池直樹	 125
52	取り下げ	

#### 二次精錬

14:40-		
53	西山記念賞受賞講演	
	高純度高清浄鋼製造プロセスの開発 日本製鉄 ○沼田光裕	 127
54	酸素センサーへの電圧印加を利用した溶鋼中における酸素濃度連続測定の試み 阪大 〇佐伯直哉・鈴木賢紀・中本将嗣・田中敏宏・加藤木健, 東洋総合技術研究センター 小坂博昭	 128
	介在物	
15:30-	***	
	卓越論文賞受賞講演	
	Fe-40mass%Ni-5mass%Cr合金溶製工程における非金属介在物の生成予測 日立金属 〇佐藤奈翁也・谷口徹・三嶋節夫・岡照恭, 東北大 三木貴博・日野光兀	 129
56	AI 脱酸溶鋼とドロマイト耐火物との反応による介在物の組成変化 東北大 〇高旭, 北京科技大 任英, 東北大 植田滋・北村信也	 130
57	AI脱酸高Cr溶鋼におけるCaO-MgO-Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 系介在物の凝固過程の組成変化 神鋼 ○梶原泰樹・島本正樹, 日本高周波 尾上貴弘・上田直樹	 131
58	The dissolution behavior of alumina particle in aluminosilicate slags considering ionic structure of slags Yonsei Univ. OJ. Choi · C. Yoon · D. Min	 132
	3月18日 会場5(南6号館2階 S622)	
	連鋳、凝固現象1	
9:00-1		
	Sawamura Award	
	Nozzle clogging during continuous casting of Ti added ultra-low carbon steel  Pohang Univ. of Science and Technology OY. Kang, POSCO J. Lee · M. Kang · S. Kim	 133
60	高Si·Mn鋼の一方向凝固組織に及ぼすC量の影響 日本製鉄 ○高山拓也・原田寛・山本華乃子	 134
61	初期凝固不均一の組成依存性に関する実験的検証 日本製鉄 〇山本華乃子・原田寛	 135
62	連続鋳造機における鋳型内マクロ偏析の数値解析モデル 日本製鉄 〇木原研吾・岡田信宏, 日鉄ステンレス 斎藤俊	 136
	連鋳、凝固現象2	
10:30-	11:50 座長 村尾武政 [日本製鉄]	
	澤村論文賞受賞講演	
	急温度勾配下におけるみかけの熱伝導率に基づいた連続鋳造用モールドフラックスの	
	結晶化による緩冷却の機構 日野自動車 ○高橋俊介, 東工大 須佐匡裕・林幸・渡邊玄・遠藤理恵	 137
64	Fe系合金デンドライト 組織 の三次元定量観察の試み	10,
	京大 ○安田秀幸・河原崎琢也・加藤勇一・鳴海大翔, 京工繊大 高木知弘	 138
65	4D-CTを用いたFe-C合金の体積変化及び格子定数変化測定 京大 ○菅健・鳴海大翔・安田秀幸	 139
66	Fe-18Cr-Ni合金のマッシブ的変態後 γ 粒間の結晶方位関係 京大 〇菅健・市田晃大・鳴海大翔, 九大 森下浩平, 京大 安田秀幸, 阪大 吉矢真人	 140
	連鋳、凝固現象3	
13:20-		
	Improvement on CC technology of auto exposed panel for surface defect control -1 Surface defect analysis Shanghai Univ.    J. Yang · X. Pan	 141
68	Improvement on CC technology of auto exposed panel for surface defect control -2	
	Inclusion characteristics in the CC slab Shanghai Univ. OJ. Yang	 142
69	Improvement on CC technology of auto exposed panel for surface defect control -3	
	control of flow field in the mold	 1.42
70	Shanghai Univ. OJ. Yang・T. Zhang・P. Jiang	 143
70	タンディッシュコーティング材へのミストインジェクションショット技術適用による 耐火物使用量の削減 日本製鉄 ○石川瑛・佐藤三男・伊藤智	 144
		117

## 凝固組織・偏析・介在物形成および鋳造欠陥のマルチスケール解析1

14:50-			
71	フェーズフィールド·シミュレーションによる柱状晶粒界のミクロ偏析挙動の解析 北大 〇大野宗一・李在薫, 東大 澁田靖, 京工繊大 高木知弘		145
72	高頻度なγ核生成を伴う包晶温度域におけるFe-C合金のミクロ凝固組織形成シミュレーション 秋田大 ○小川丈太・棗千修		146
73	X線CTによる佐藤鋳型を用いたAl-Cu合金インゴット中のマクロ偏析の三次元定量解析 京大 ○吉村卓磨・鳴海大翔・安田秀幸, 秋田大 工藤哲也・棗千修, 元防衛大 江阪久雄		147
	凝固組織・偏析・介在物形成および鋳造欠陥のマルチスケール解	析2	
16:00-	·17:00 座長 村井剛 [JFE]		
	超音波の振動を印加しつつ凝固した合金の共晶比率 北大 〇田林直樹・岩井一彦		148
75	高Ni鋼の連続鋳造 山特 〇中畑憲一郎・大塲康英・小林哲也・濱屋大輔		149
76	ブルーム端面ポンチプレスによるポロシティ圧着効果の評価 山特 ○井手口貴弘・大塲康英・桑垣靖彦・田中聖也		150
	3月19日 会場3(南4号館2階 S421)		
	スラグ利用1		
9:00-1			
77	澤村論文賞受賞講演		
	Recovery of phosphorus from dephosphorization slag via a selective leaching-chemical precipitation process		
	中国東北大 〇杜伝明, 東北大 高旭·植田滋·北村信也		151
78	高濃度リン酸含有スラグが高温で形成する鉱物相		
	日工大 ○渡邊知穂・内田祐一・大倉野宇士		152
79	CaO-FeO <sub>x</sub> -P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> 系酸化物のリン濃化、分離 JFE ○加藤裕介・細原聖司・髙橋克則, 日工大 内田祐一		153
80	選択浸出による高濃度にリン酸を含むスラグからのリンの回収 東北大 〇立花隼人・高旭・杜伝明・植田滋・北村信也		154
	スラグ利用2		
10:30-	·11:30		
81	Estimation of alkali dissolution from steelmaking slag in water 東北大 ○朱祚嶠・高旭・植田滋・北村信也		155
82	カルシウムシリケート鉱物相の水への溶解時におけるカルシウムの優先溶出挙動 東北大 〇阮方・柴田浩幸・川西咲子・助永壮平		156
83	製鋼スラグ系肥料-水田土壌間反応のモデル化とPHREEQCによる土壌改善効果の予測 東北大 〇小泉匠平・高旭・植田滋・北村信也		157
	3月19日 会場4(南6号館2階 S621)		
	鋼材製造プロセスにおける介在物の生成・成長・変性1		
9:30-1	0:50 座長 松浦宏行 [東大]		
84	Dissolution kinetics of alumina inclusion into molten CaO-Al <sub>2</sub> O3-FetO-MgO-SiO <sub>2</sub> slag		
	Pohang Univ. of Science and Technology OY. Park · Y. Cho, POSCO W. Cha, Pohang Univ. of Science and Technology Y. Kang		158
85	Reoxidation mechanism of ultra low carbon aluminum killed steel by FetO containing slag Pohang Univ. of Science and Technology Y. Cho · Y. Kang		159
86	溶融合金中炭素、窒素の熱力学的挙動の一考察		
	東大 〇吉川健, 東北大 川西咲子, 東京工科大 柴田千尋		160
87	高Cr耐熱鋼のNb(C,N)晶出挙動に及ぼすTi添加の影響 日鋼 ○矢野慎太郎・梶川耕司・鈴木茂		161

## 鋼材製造プロセスにおける介在物の生成・成長・変性2

11:00-12:00 <b>座長 鳴海大翔 [京大]</b> 88 Fe-Ni合金中におけるTiN介在物分布と組織変化に及ぼす加熱の影響 東大 ○松浦宏行・杉田健創		162
89 Thermodynamic interaction of Si-Al-N and precipitation behavior of AlN in $\gamma$ -Fe Dong-A Univ. $\bigcirc$ J. Jang $\cdot$ Y. Kang		163
90 Development of a new technique for the simultaneous determination of soluble and insoluble oxyge contents in Al-killed steel  Pohang Univ. of Science and Technology OH. Hong · Y. Kang	en 	164

## 環境・エネルギー・社会工学 3月18日 会場6(南7号館2階 202) スラグ

9:30-1			
91	塩化揮発法による製鋼スラグからの有価元素の分離 北大 ○望月友貴・劉佳倩・坪内直人, 秋田大 菅原勝康		165
92	スラグから抽出したリン酸の炭素熱還元による黄リン生成 東北大 〇吉田椋子・長坂徹也・三木貴博・佐々木康・禹華芳		166
93	Ca含有水溶液への硫酸水溶液添加時のpHの挙動 豊橋技科大 ○横山誠二・安池俊也		167
94	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> スラグ表面への微生物付着挙動の定量解析と微生物付着の効果 都城高専 ○高橋利幸		168
	熱利用		
	15:30 座長 丸岡伸洋 [東北大]		
95	化学ループ燃焼システムの高温化 中央大 ○藤野和也・幡野博之		169
96	未利用熱を有効利用する化学蓄熱技術の開発 愛知 〇伊藤幸夫・伊藤清人・神谷啓志, 豊田中研 山内崇史		170
97	薄膜プロセスを用いたBa <sub>8</sub> Cu <sub>x</sub> Si <sub>46x</sub> 熱電発電材料のCu組成傾斜 九大 ○西島琢磨・寺西亮・宗藤伸治・佐藤幸生・金子賢治		171
98	空気予熱を考慮したラジアントチューブ加熱シミュレーション JFE ○川島知之・久保典子・小林祥大		172
99	合同製鐵船橋製造所における最近の省エネ取り組み 合鐵 ○小野寺哲也・武田和弘・金子大剛		173
	防汚およびスケーリング抑制		
15:40-	17:00		
	連続鋳造設備モールド冷却水のスケール防止 栗田工業 〇吉川たかし		174
101	炭酸カルシウムのスケーリングを抑制するめっき 東京海洋大 ○盛田元彰・橋本凌平・山口歩・元田慎一, 横浜国大 梅澤修		175
102	シリカスケール形成抑制コーティング材料の検討 日立化成 ○吉川知里, 海洋大 盛田元彰, 日立化成 小竹智彦, 日立 岩崎冨生		176
103	凝固層剥ぎ取り型潜熱蓄熱槽の低回転における放熱特性 東北大 ○丸岡伸洋・埜上洋		177
	3月19日 会場7(南4号館2階 S423)		
	低炭素・省エネルギー鉄鋼製錬プロセスの実現に向けた現状と課題	1	
9:30-1			
	多孔質鉄粉の酸化・還元サイクルにおけるH₂発生特性 東北大 ○福士柔・葛西栄輝・村上太一・丸岡大佑		178
105	CO <sub>2</sub> 排出削減を目指した酸素高炉の炉上部熱流比制御技術 JFE ○守田祐哉・市川和平・髙橋功一・野内泰平		179
106	高炉炉床でのスラグ-メタル間反応の熱力学的解析 阪大 〇加藤謙吾, 富山大 小野英樹		180
	CO2削減に向けた製鉄技術・製鉄要素技術の新展開		
	11:40 座長 小西宏和 [阪大]		
	CO₂循環型新製鉄法の開発: シュウ酸を用いた製鉄法の実証 九大 ○P. Santawaja・浅野周作・工藤真二・林潤一郎		181
108	CO₂循環型新製鉄法の開発: CO₂を原料とするシュウ酸製造 九大 ○清住拓矢・浅野周作・工藤真二・林潤一郎		182
109	二酸化炭素が発生しない条件でのヘマタイト、シリカ、ライム混合試料からの鉄析出のその場観察物材機構 ○石川信博・三井正・竹口雅樹・三石和貴		183

## 計測・制御・システム工学 3月18日 会場8(南4号館2階 S422) 計測

10:20-	-11:40   座長 岡本陽 [神鋼]	
110	円周ガイド波による配管減肉検出技術研究会報告第12報	
	(実機対応プロトタイプセンサの製作と性能評価実験) JFE ○四辻淳一, 日本製鉄 鹿子慎太郎, 日立パワーソリューションズ 浅見研一, 日立 溝田裕久, 発電技研 古川敬, 徳島大 西野秀郎	 184
111	円周ガイド波による配管減肉検出技術研究会報告 第13報 (プトロタイプセンサの性能評価実験とFEMとの比較) 徳島大 ○西野秀郎, 日立パワーソリューションズ 浅見研一, 日立 溝田裕久, JFE 四辻淳一, 日本製鐵 鹿子慎太郎, 発電技検 古川隆	 185
112	ダブルツイン投光差分方式を用いた厚板表面検査装置の開発 JFE ○大野紘明, JFEテクノ 大重貴彦, JFE 楯真沙美	 186
113	強磁性材の機械的特性と磁気特性の相関に関する基礎検討 日本製鉄 ○鈴間俊之	 187
	制御	
13:40-	·15:00 座長 鈴木勝也 [JFE]	
114	火花の画像解析による鋼材中Mo 識別技術 山特 ○吉岡孝宜・大塲康英, 東京理科大 小林宏	 188
115	熱延プロセス異常診断システムの開発 JFE 〇松下昌史・平田丈英・鈴木宣嗣・須江龍裕・辻博史・飯塚幸理	 189
116	モデル予測制御による製鉄所燃料・電力運用ガイダンスシステム JFE 〇小笠原知義・林弘治・吉原孝次	 190
117	データモデリング技術を用いた熱延クラウン形状設定技術の開発 日本製鉄 ○森田彰・石原理・嶋本淳・金指智弘	 191
	システム	
15:10-	-16:10 座長 森純一 [日本製鉄]	
118	<b>白石記念賞受賞講演</b> 操業の不確かさを考慮した生産管理技術の開発 日本製鉄 ○塩谷政典	
119	コイル倉庫クレーンの作業決定アルゴリズムの開発 JFE 〇富山伸司・森貴雄・渡辺裕・廣海敬明	 192
120	棒鋼切断最適化技術の開発 神鋼 ○山本優輝・楢崎博司・白坂貴成・佐山卓史・萩原尚	 193

## 創形創質工学

## 3月17日 会場9(南2号館2階 S224) 変形抵抗と数理モデリング1

9:20-1		
121	面内二軸反転負荷試験法の開発 東京農工大 ○川崎公伸・桑原利彦	 194
122	軟鋼板の引張/圧縮応力の非対称性に及ぼす静水圧の影響 東京農工大 ○高田柚介・桑原利彦	 195
123	冷間圧延鋼板の引張試験の伸びに及ぼす変位保持·除荷の影響 東北大 〇上島伸文・黒岩優太・及川勝成	 196
	変形抵抗と数理モデリング2	
10:30-		
124	<b>学術功績賞受賞講演</b> 鉄鋼材料の圧延および組織制御 東大 ○柳本潤	
125	<b>西山記念賞受賞講演</b> 鉄鋼材料の塑性加工プロセス解析の高精度化 静大 ○早川邦夫	 197
126	電縫管のサイジング成形シミュレーション 日鉄鋼管 ○吉村巌希, 東大 柳本潤	 198
	3月18日 会場9(南2号館2階 S224)	
	高品質・高機能棒線の製造技術	
10:40- 127	11:40 座長 小森和武 [大同大]、桒島淳弘 [山特] 高精度な極細線のための冷間伸線加工に関するFEM解析 関西大 ○斉藤拓海・齋藤賢一	 199
128	引抜き加工により予ひずみを付与された材料のねじり試験による延性破壊評価 大同大 ○金子双・西浦権一・小森和武	 200
129	二相ステインレス鋼における各相の流動応力と活性化エネルギー 東大 ○金勁賢, 公立小松大 朴亨原, 東大 丁晟・朴賢祐・柳本潤	 201
	3月18日 会場10(南2号館2階 S223)	
	圧延、潤滑	
	/上述、相相	
	11:40 座長 木村幸雄 [JFE]	
		 202
130	11:40 <b>座長 木村幸雄 [JFE]</b> 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論	 202 203
130 131	11:40 <b>座長 木村幸雄 [JFE]</b> 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査	
130 131 132	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション	 203 204
130 131 132 133	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値	203
130 131 132 133	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼	 203 204
130 131 132 133	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼 3月19日 会場9(南2号館2階 S224)	 203 204 205
130 131 132 133 134	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼 3月19日 会場9(南2号館2階 S224) 冷却	 203 204 205
130 131 132 133 134	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼 3月19日 会場9(南2号館2階 S224) 冷却	 203 204 205
130 131 132 133 134 9:00-1( 135	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼  3月19日 会場9(南2号館2階 S224) 冷却  0:20 座長 上岡悟史 [JFE] 外部からのSiO₂添加による鋼材のデスケーリング性向上	 203 204 205 206
130 131 132 133 134 9:00-1 135 136 137	11:40 座長 木村幸雄 [JFE] 相対速度に依存する摩擦則を用いた冷間圧延理論 阪大 ○宇都宮裕・野口遥平・松本良 圧延実験による調質圧延絞りメカニズムの調査 JFE ○安原宏・三宅勝・高嶋由紀雄・馬場渉 摩擦係数とオイルピット形態との関係性 日本パーカライジング ○岡田康宏・田中健一・小林健一・矢部達也, 東大 柳本潤 シャフトの弾性変形を考慮したスリーブ組立式圧延ロールに生じる界面クリープの数値 シミュレーション 九工大 ○佐野義一・野田尚昭・R. Rafar・鶴丸寛幸 連続焼鈍ライン ロールピックアップシミュレータの開発 神鋼 ○森重誠嗣・中山忍・君島一也・桂翔生・佐々木遼  3月19日 会場9(南2号館2階 S224) 冷却  0:20 座長 上岡悟史 [JFE] 外部からのSiO₂添加による鋼材のデスケーリング性向上 日本製鉄 ○原島亜弥・近藤泰光・大川暁 スプレー沸騰冷却時の局所的濡れの可視化	 203 204 205 206

## 冷却、スケール

As a second of the second of t		
ープンソースCFDソフトウェア:iconCFDを用いた水噴流による膜沸騰現象を伴う鉄板冷却		
ロセスの数値解析モデルの開発 AJ 〇鈴木朗		211
温移動体水噴流冷却の熱伝達特性に対するノズル内径の影響 大 ○寺﨑健悟・平尾卓巳・藤本仁		212
timization of work roll cooling in finishing mill undai Steel OK. Moon · S. Bong · J. Kim · H. Han		213
接合、破壊1		
00 座長 宇都宮裕 [阪大]		
山記念賞受賞講演		
		21/
0		214
<b>号員受貨譲渡</b> 強度焼結材料用合金鋼粉の開発 E ○宇波繁		
ラズマ·粒子法による疲労き裂補修及び充填率と焼結温度の影響 留米高専 ○池田錬太・佐々木大輔・室井航大		215
接合、破壊2		
10 座長 井上裕滋 [阪大]		
石記念賞受賞講演		
<b>蜀員受員講演</b> 鋼材料の無変態摩擦接合技術-摩擦攪拌接合と線形摩擦接合 大 ○藤井英俊		
察攪拌接合を想定した高P耐候性鋼の靭性評価 大 ○川久保拓海・柳楽知也・潮田浩作・藤井英俊		216
	温移動体水噴流冷却の熱伝達特性に対するノズル内径の影響 大 ○寺崎健悟・平尾卓巳・藤本仁  timization of work roll cooling in finishing mill undai Steel ○K. Moon・S. Bong・J. Kim・H. Han  接合、破壊1  DO 座長 宇都宮裕 [阪大] 山記念賞受賞講演 イブラインの高速延性破壊防止技術の開発 ② ○伊木聡 ・高賞受賞講演 随度焼結材料用合金鋼粉の開発 ② ○宇波繁 ・ラズマ・粒子法による疲労き裂補修及び充填率と焼結温度の影響 ・コズマ・粒子法による疲労き裂補修及び充填率と焼結温度の影響 ・対・大・一番上裕滋 [阪大] ・ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	AJ ○鈴木朗

## 材料の組織と特性 3月17日 会場12(本館地階 H103) モデリング、シミュレーション1

9:50-1	0:50 座長 大野宗一 [北大] 浅田賞受賞講演	
140	Fe基合金状態図の決定と熱力学解析 物材機構 ○大沼郁雄	
149	モンテカルロ法を用いた α Fe中の溶質原子クラスタリング過程の考察 東北大 ○榎木勝徳・大谷博司	 217
150	Fe-C系マルテンサイトの焼戻しにおける準安定炭化物の遷移に関する熱力学的検討 東北大 ○佐藤悠・榎木勝徳・大谷博司	 218
	モデリング、シミュレーション2	
11:00-		
	Fe-C間ポテンシャルの作成と炭素鋼でのマルテンサイト変態の解析 九大 〇兵頭克敏・宗藤伸治・土山聡宏・高木節雄	 219
	取り下げ	
153	粒界近傍の弾性ひずみエネルギー分布が粒界移動挙動に及ぼす影響の数値検討 日本製鉄 ○山下悠衣・大塚貴之, 京工繊大 高木知弘	 22
	3月17日 会場13(本館1階 H114) ステンレス鋼1	
0.00 1		
9:00-1 154	0:40 <b>座長 窪田和正 [愛知]</b> オーステナイト系ステンレス鋼における結晶粒微細化強化の温度依存性に及ぼす窒素の影響	
101	九大 〇土山聡宏·津組杏佳·兵頭克敏·増村拓朗, 物材機構 小野嘉則	 222
155	準安定オーステナイト鋼のMd₃のに及ぼす炭素・窒素の影響の再評価 九大 ○増村拓朗・藤野昂平・土山聡宏・高木節雄, 日本製鉄 木村謙	 223
156	ステンレス薄板のSD効果に関する実験的検討 岡山大 〇柴井宏治・上森武・多田直哉・坂本惇司	 224
157	マルテンサイト系析出硬化型ステンレス鋼の機械的特性に及ぼす析出相の影響 大同 〇髙橋伸幸・岡本晃彦, 北大 鈴木和哉・大沼正人	 225
158	Q&P処理を適用したマルテンサイト系ステンレス鋼におけるオーステナイト安定度の推定方法 日鉄ステンレス ○坪井耕一・吉村祐太・平川直樹・溝口太一朗・石丸詠一郎	 220
	ステンレス鋼2	
10:50-		
159	新SUS329J1鋼の組織と溶接部特性(溶接部特性良好なSUS329J1鋼の開発-1) 日鉄ステンレス ○及川雄介・柘植信二・江目文則	 227
160	新SUS329J1鋼の塩化物環境における耐食性(溶接部特性良好なSUS329J1鋼の開発-2) 日鉄ステンレス ○岡田修幸・及川雄介・柘植信二・江目文則	 228
161	高Ti添加フェライトステンレスを活用した表面TiN形成技術 POSCO 〇S. Kim	 229
	3月17日 会場16(本館3階 H136)	
	偏析	
10:00-		
162	電子線および放射光X線を用いたアモルファスFe-P薄膜の構造解析 大阪府大 〇仲村龍介・濱口巧, 九工大 石丸学, 産総研 キムヒョンジュン	 230
163	Mo-B複合添加鋼のオーステナイト粒界偏析挙動の解明 - Mo添加の影響 - 日本製鉄 ○高橋淳・石川恭平, 日鉄テクノ 川上和人, 日本製鉄 藤岡政昭,日鉄テクノ 久保田直義	 23
164	フェライト粒界におけるP偏析におよぼすC, Mo添加の影響	
	東北大 〇張咏杰·池田幸平, JFE 木津谷茂樹, 東北大 宮本吾郎·古原忠	 232
165	Effects of Nb interface segregation on ferrite transformation kinetics in low carbon steels 東北大 〇董浩凱・張咏杰・宮本吾郎, 神鋼 井元雅弘, 東北大 古原忠	 233

## 3月18日 会場11(本館地階 H101) 時効、析出

13:00- 166	14:40 座長 南部将一 [東大] 学術功績賞受賞講演 鉄鋼のナノクラスタリング・析出制御による高強度化 東北大 ○古原忠	
167	熱間加工γ鋼におけるBN析出挙動 日本製鉄 ○寺澤大樹・石川恭平・藤岡政昭・星野学	 234
168	Co-orientation between secondary carbides and carbon-depleted regions in high chromium cast iron Univ. of Science and Technology Beijing ○赵知洋·宋仁伯·张应超	 235
169	Effect of Cu particles on mechanical properties of Fe-3wt.%Si-2wt.%Cu alloy after solution and aging Univ. of Science and Technology Beijing $\bigcirc$ Y. Zhang $\cdot$ R. Song $\cdot$ Z. Zhao	 236
170	取り下げ	
	マルテンサイト変態1	
14:50- 171	<b>16:30 座長 杉山昌章 [阪大]</b> 西山記念賞受賞講演 Fe-Mn-Al基合金におけるマルテンサイト変態の熱力学解析 東北大 ○大森俊洋	 238
172	炭素鋼マルテンサイトの低温焼戻しにおける固溶炭素量変化 九大 〇平嶋一誠・土山聡宏・植森龍治・増村拓朗・浦中祥平, 日本製鉄 白幡浩幸	 239
173	ラスマルテンサイト組織に及ぼすNb, Moの影響 日本製鉄 〇川本雄三・星野学・藤岡政昭	 240
174	Processing induced phase transformation of austenitic stainless steels: Role of grain size and chemical composition Univ. of Hyogo OK. Prasad · S. Torizuka · Y. Izuta · A. Ito	 241
175	超高分解能X線CTと細束XRDからなる相補的トモグラフィー法とその加工誘起変態挙動 への応用	
	九大 〇平山恭介・戸田裕之, 日本製鉄 竹田健吾・林邦夫, 高輝度光科学研究センター 上椙真之・竹内晃久	 242
	3月18日 会場12(本館地階 H103) 電磁鋼板	
10:00- 176	11:00 <b>座長 尾田善彦 [JFE]</b> 3%珪素鉄 {110} < 001 > 単結晶の冷間圧延組織に及ぼすSnの影響(3) 日本製鉄 ○山本信次・牛神義行	 243
177	3%Si鋼の再結晶主方位形成における冷延前粒径と冷間圧延圧下率の影響 JFE ○今村猛・高城重宏	 244
178	3%Si、3%Al鋼における再結晶集合組織の形成機構 日本製鉄 ○有田吉宏・杉浦夏子・村上健一	 245
	3月18日 会場13(本館1階 H114) 拡散変態1	
_	15:50 座長 田路勇樹 [JFE] 澤村論文賞受賞講演 1.5Mn-1.5Si-0.2C鋼におけるフェライトーパーライト変態その場中性子回折 産総研 ○友田陽, 物材機構 王延緒・大村孝仁, 東北大 関戸信彰,	
180	JAEA ハルヨステファヌス, 日本製鉄 谷山明 <b>西山記念賞受賞講演</b> 鉄鋼組織の内部応力に関する研究 ~パーライトの組織と力学特性に及ぼす内部応力~ 東工大 ○中田伸生	 246 247
181	セメンタイトのヤング率におよぼす結晶方位の影響 日本製鉄 〇佐々木雅弘・真鍋敏之・小坂誠・伊藤大輔・澤田英明	 248
182	溶接金属のミクロ組織に及ぼすC,CrおよびMoの影響 日本製鉄 ○松尾孟・加茂孝浩・平田弘征	 249
183	ステンレス鋼の溶接凝固割れ感受性に及ぼすフェライト量と化学組成の影響 阪大 ○門井浩太・上野誓也・井上裕滋・鴇田駿	 250

#### 拡散変態2

16:00-			
184	Fe-0.1C-0.5Si-2.0Mn鋼のベイナイト変態に伴うオーステナイトの炭素濃化挙動 日本製鉄 〇田中駿・白幡浩幸・重里元一		251
185	Dynamic transformation of Fe-Ni alloy during isothermal compression in the ferrite + austenite		
	two-phase region 東北大 ○李蓮・宮本吾郎・張咏杰・古原忠		252
186	Segregation and local partitioning of Mn at migrating ferrite / austenite interface 東北大 ○宮本吾郎・原田智樹・古原忠		253
187	低炭素鋼の $\alpha \rightarrow \gamma$ 変態における界面方位の3次元EBSD解析 日本製鉄 $\bigcirc$ 畑顕吾・河野佳織, 阪大 杉山昌章		254
	3月18日 会場14(本館1階 H111)		
	厚板、薄板		
13:00-			
	西山記念賞受賞講演 強靭性に優れた高機能厚鋼板の研究開発		
	日本製鉄 ○藤原知哉	• • •	255
	高強度TRIP型ベイニティックフェライト鋼板のV曲げ性 東北大 〇北條智彦, 長野高専 長坂明彦・藤田雅也・大橋拓未・宮坂真湖		256
190	塑性変形を伴う冷間圧延鋼板のひずみ比に依存しない自由表面あれ進展係数 東大 〇山根三弘・古島剛		257
	機械構造用鋼1		
14:10-	15:10 座長 田中優樹 [大同]		
	Nb添加肌焼鋼の熱間鍛造後の冷却速度が浸炭時の微細析出物およびγ粒組織に与える影響 北大 ○齊藤元貴・坂口紀史・大野宗一・松浦清隆, 三菱製鋼 蓑口光樹・山岡拓也		258
192	鋼軸横置き焼入れ試験による変態塑性係数特定 山特 ○渡邉啓介・中崎盛彦・山田麻由		259
193	<b>西山記念賞受賞講演</b> 軸受鋼の転がり疲れの機構解明に向けた研究の進展 山特 ○藤松威史		260
	機械構造用鋼2		
15:20-			
	Ni-Cr-Mo-V鋼の結晶粒度に及ぼすMn量および焼準し冷却速度の影響 日鋼 〇野戸大河・本間祐太・鵜野剛吉・橋邦彦		261
195	オーステナイト域での窒化挙動におよぼす合金元素の影響 大同 〇辻井健太・田中優樹・井上圭介		262
196	卓越論文賞受賞講演		
	低比重高強度Fe-Mn-Al-C系合金の開発 東北大 〇須藤祐司, 東北大(現:大同) 神谷尚秀, 東北大 海野玲子, 東北大(現:物材機構) 大沼郁雄, 東北大 石田清仁		263
	3月18日 会場15(本館2階 H121)		
	水素脆性1		
9:20-1	0:20 座長 北條智彦 [東北大]		
197	<b>澤村論文賞受賞講演</b> 電解チャージ下その場微小曲げ試験法による伸線パーライト鋼の水素脆化の異方性評価		26
109	日本製鉄 〇富松宏太・網野岳文・千田徹志・宇治舜矢・小此木真・川田光 フェライト鋼の水素脆性時に生じる擬へき開破壊と変形微視組織の関係		264
	京大 ○岡田和歩・辻伸泰・柴田曉伸, ESISM ゴン ウー		265
199	Effects of chromium and molybdenum on the hydrogen embrittlement susceptibility in iron 上智大 ( ユッサラ ヴァナディア イリスカ・高井健一, 日本製鉄 大村朋彦		266

## 水素脆性2

10:30-			
200	<b>三島賞受賞講演</b> 温間加工による超高強度鋼の開発 物材機構 ○木村勇次		
201	焼戻しマルテンサイト鋼の曲げ試験による水素脆化感受性評価と割れ進展解析 上智大 ○多川魁人・鈴木啓史・高井健一		267
202	応力集中部を有する焼戻しマルテンサイト鋼の水素脆化破壊挙動の解析 上智大 〇ムハマドザクアン・高井健一, ネツレン 岩永謙介・岡村司・田中典男		268
203	水素添加有無で繰り返し応力を負荷した焼戻しマルテンサイトの水素脱離スペクトル解析 上智大 ○菊地慶祐・大堀正晴・千葉隆弘・高井健一		269
	水素脆性3		
13:00-			
	Ms点以下の冷却速度の異なるTRIP型マルテンサイト鋼の耐水素脆化特性 茨城大 〇掛札直弥・伊藤吾朗・小林純也・坂田僚, 東北大 北條智彦		270
	高強度複合組織薄鋼板の水素脆化挙動に及ぼすフェライトの役割 九工大 〇八島航平・横山賢一, JFE 高島克利・横田毅・船川義正		271
206	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> メカニカルクリンチ接合体の引張せん断破壊に及ぼす材料内水素と微視的損傷の影響 久留米高専 ○佐々木大輔・今富大介		272
	水素脆性4		
14:10-			
207	焼戻しマルテンサイト鋼のU曲げ加工による水素脆化特性に及ぼす残留応力の影響 東北大 ○柴山由樹・秋山英二・小山元道・北條智彦		273
208	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> 水素中に含まれる不純物による鋼中への水素侵入抑制効果の定量的評価法の確立 福岡大 ○薦田亮介		274
209	温度依存性に着目した炭素鋼の水素助長疲労き裂進展加速メカニズム 九大 〇高桑脩, 産総研 小川祐平, 九大 岡崎三郎・松永久生		275
	水素脆性5		
15:20-			
	水素チャージに伴うオーステナイト系ステンレス鋼310Sの高強度·高延性化とそのメカニズム 産総研 ○小川祐平, 九大 細井日向・津崎兼彰・高桑脩・松永久生		276
211	高強度Fe-Ni-Al-C系合金の耐水素脆性に及ぼす熱処理の影響 茨城大 ○佐藤智弥・倉本繁・小林純也・天羽玄		277
	ニッケルの液体金属脆化における選択性及び水素脆化:第一原理計算 JAEA ○山口正剛・海老原健一・板倉充洋		278
213	AE法と有限要素解析による高強度鋼溶接部の低温割れ予測 東大 〇白岩隆行・川手美希・F. Briffod・糟谷正・榎学		279
	3月18日 会場16(本館3階 H136) 靱性、破壊		
9:00-1			
214	西山記念賞受賞講演 社会のニーズに応える高機能鋼材の開発 JFE ○西村公宏		280
215	加工熱処理を施した中Mnマルテンサイト鋼の靭性と破壊挙動	- · ·	200
	九大 ○前田拓也・奥畑祥平・増村拓朗・土山聡宏・植森龍治, 日本製鉄 白幡浩幸		281
216	超高強度鋼板の損傷進行過程と応力状態依存破断クライテリアの関係 神鋼 〇北川冬馬・村上俊夫・内藤純也		282

## 疲労

10:10-		
217	鉄鋼研究振興助成受給者 異なる初期き裂長さを有するTRIP-マルエージング鋼の疲労き裂進展挙動	
	東北大 〇小山元道, 九州大 溝口友樹・張昭・野口博司	 283
218	浸炭鋼の疲労強度と微細組織に及ぼす焼戻し温度の影響 デンソー 〇北拓也・向喜央・白岩政洋・神谷博輝, 東北大 宮本吾郎・古原忠	 284
219	純鉄の疲労き裂進展挙動の三次元結晶方位解析 日本製鉄 ○菊月まゆ子・牧野泰三・加藤孝憲・木村幸彦	 285
220	SCM435の疲労特性に及ぼす電解チャージにより導入された水素の影響 愛知 ○川上遼・窪田和正, 九大 松永久生	 286
	溶融めっき	
13:00-	14:20 座長 辻村太佳夫 [日鉄日新]	
221	<b>俵論文賞受賞講演</b> 熱延鋼板におけるSi及びMn選択外部酸化がFe-Zn合金反応に及ぼす影響 JFE ○木庭正貴・伏脇祐介・長滝康伸	 287
222	1.5 mass % Si含有鋼のFe-Zn合金化反応に及ぼすMo添加の影響 JFE ○寺嶋聖太郎・伏脇祐介・木庭正貴・河野崇史・長滝康伸	 288
223	Si、Mn含有鋼に生成する内部酸化物の分析 日本製鉄 〇松田敬太郎・真木純	 289
224	Investigation of hot-dip ZnMgAl coatings for automotive applications POSCO $\bigcirc$ T. Kim	 290
	化学的特性	
	16:10 座長 金子道郎 [日本製鉄] 里見賞受賞講演 環境調和型高機能表面処理鋼板の開発 JFE ○吉見直人	
226	西山記念賞受賞講演 鋼製構造物の各部位における大気腐食挙動のモニタリング 物材機構 ○片山英樹	 291
227	西山記念賞受賞講演 汎用元素の制御によるチタン合金の開発およびチタン板の表面特性向上 日本製鉄 ○高橋一浩	 292
228	鉄鋼研究振興助成受給者 微量のCuを含む炭化物強化マルテンサイト鋼の耐食性に及ぼす焼入温度の影響 東北大 〇山中謙太, 仙台高専 森真奈美, 東北大 千葉晶彦	 293
229	ISIJ Research Promotion Grant  Effect of stainless steel substrates on photocatalytic properties of copper oxides deposited electrodes  Tokyo Univ. of Marine Science and Technology OH. Nay Wunn · M. Morita · S. Motoda · J. Takeba	 294
	3月18日 会場17(本館3階 H135) 耐熱鋼・耐熱合金1	
10:30-	11:50 座長 小林覚 [東工大]	
230	<b>学術功績賞受賞講演</b> クリープ強度特性に及ぼす組織の不均一性の影響 物材機構 ○木村一弘	
231	実機使用9Cr鋼における析出物数密度とクリープ強度の関係 電中研 〇山田進・加古謙司・屋口正次	 295
232	ASME T92鋼の長時間クリープ強度に及ぼす偏析の影響 物材機構 ○澤田浩太・関戸薫子・木村一弘	 296
233	火SUS410J3DTB鋼の長時間クリープ特性と金属組織 日本製鉄 ○浜口友彰・仙波潤之	 297

#### 耐熱鋼·耐熱合金2

13:00-			
234	9Cr鋼長期使用材の溶接継手に形成される軟化組織の組織的特徴 電中研 ○徳永隼人・屋口正次・張聖徳・金井雅之・南雄介・田村広治		298
235	9Cr鋼長期使用材の溶接継手に形成される軟化組織のクリープ破断特性 電中研 ○張聖徳・徳永隼人・金井雅之・屋口正次・田村広治・南雄介		299
236	改良9Cr-1Mo鋼溶接継手FGHAZのクリープ損傷過程におけるEBSDによる評価 香川大 ○片岡桜雅, 四国総合研究所 中村拓弥, 香川大 吉村英徳・平田英之, 名城大 藤山一成		300
237	結晶方位解析による2.25Cr-1Mo鋼のクリープ損傷評価 日本製鉄 ○窪谷英紀・浜口友彰		301
	耐熱鋼・耐熱合金3		
14:30- 238	-15:50 <b>座長 大崎智 [日鋼]</b> 火SUS304J1HTB鋼の長時間クリープ破断寿命予測における領域分割の適用 東電HD ○手塚英志		302
239	Effect of V on the precipitation of Fe <sub>2</sub> Nb (TCP) and Ni <sub>3</sub> Nb (GCP) phases in novel Fe-Cr-Ni-Nb austenitic heat resistant steels  Tokyo Tech.   S. Oh · H. Nakashima · S. Kobayashi · M. Takeyama		303
240	Laves相により粒界被覆したオーステナイト鋼におけるクリープの粒径依存性 東工大 〇若林英輝・竹山雅夫		304
241	Ni-Cr-(Mo, W)合金における相平衡と組織 東工大 ○永島涼太・山形遼介・中島広豊・竹山雅夫		305
	3月19日 会場11(本館地階 H101)		
0.00.4	マルテンサイト変態2		
9:00-1 242	0:20 <b>座長 佐藤尚 [名工大]</b> 薄板状マルテンサイトにおけるバリアント結合則のRank-1接続条件に基づく解析 東工大 ○篠原百合・菱田真由子・稲邑朋也		306
	Fe-Ni合金における焼入れマルテンサイトの正方晶性と残留ひずみの関係 東工大 ○福井大介・中田伸生		307
	Fe-Ni合金母相オーステナイトの格子定数の変化に及ぼすマルテンサイト変態の影響 JAEA ○山下享介・ハルヨステファヌス・川崎卓郎・諸岡聡, 京大 ゴンウー	• •	308
245	ラインプロファイル解析による炭素鋼マルテンサイトの転位密度測定 九大 〇伊南佳祐・増村拓朗・土山聡宏, コベルコ科研 北原周, 神鋼 難波茂信		309
	再結晶、集合組織		
13:00- 246	<ul><li>14:40 座長 丸山直紀 [日本製鉄]</li><li>低炭素鋼の静的再結晶挙動に及ぼす炭化物分布形態の影響</li><li>豊橋技科大 ○三浦博己・岩崎聖矢・小林正和, JFE 南秀和・船川義正</li></ul>		310
247	肌焼鋼の熱間加工後徐冷過程における異常粗大オーステナイト形成に及ぼすMo, Nbの影響 山特 ○宮﨑武・藤松威史, 東北大 宮本吾郎・古原忠		311
248	冷延Dual Phase鋼板の再結晶挙動に及ぼす巻取り温度の影響 JFE ○多田雅毅・横田毅		312
	低炭素高強度冷延鋼板の再結晶挙動に及ぼすTi炭化物の影響 JFE ○南秀和・田路勇樹・横田毅		313
250	純鉄へのショットピーニングにて形成する結晶学的集合組織 名工大 ○佐藤尚・石黒雄大・森谷智一・渡辺義見, 九工大 本塚智		314
	3月19日 会場14(本館1階 H111) 鉄鋼インフォマティクス1		
10:00-			
	鉄鋼インフォマティクスを一層加速する材料情報統合システムの開発(鉄鋼インフォマティクス1) 名大 ○足立吉隆・Z. Wang・小川登志男		315
252	Modelling of microstructure — property linkage using persistent homology analysis and machine learning (Steel informatics 2) 名大 ○Z. Wang·足立吉隆·小川登志男		316

253	U-Netによる高精度材料組織セグメンテーション(鉄鋼インフォマティクス3) 名大 ○味岡史登・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 317
254	Mask R-CNNによる材料組織認識とトラッキング顕微鏡の開発(鉄鋼インフォマティクス4)	317
	名大 ○塩谷晃平・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 318
255	パーシステントホモロジー·FEMによるバーチャル複合組織のトポロジー最適化 (鉄鋼インフォマティクス5) 名大 ○前田遼太郎・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 319
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
13:00-		
	コンピュータビジョンによる脆性破壊の起点同定(鉄鋼インフォマティクス6) 名大 〇村松美穂・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男, 日本製鉄 石川恭平・藤岡政昭	 320
257	SUS310鋼における不均一変形挙動のスケールブリッジング解析(鉄鋼インフォマティクス7) 名大 〇山本幸希・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男・山田英史	 321
258	DIC/FEMによるSUS310鋼変形挙動のハイブリット解析(鉄鋼インフォマティクス8) 名大 ○甲斐雄也・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 322
259	オーステナイト粒界面・エッジにおけるフェライト核生成挙動と解析コードの開発	
	(鉄鋼インフォマティクス9) 名大 ○岡崎竜也・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 323
260	共析鋼における擬似パーライト組織生成機構の検討(鉄鋼インフォマティクス10) 名大 ○中村祐太・足立吉隆・Z. Wang・小川登志男	 324
	3月19日 会場15(本館2階 H121)	
	水素脆性6	
9:10-1	0:30 <b>座長 小山元道 [東北大]</b> 陽電子消滅法による純Ni中の水素誘起欠陥と水素脆化	
201	千葉大 ○藤浪真紀・小島健司・L. Chiari	 325
262	低炭素鋼の転位での水素トラップに及ぼす炭素偏析の影響 阪大 ○蟹谷望・杉田一樹・白井泰治, 日本製鉄 大村朋彦・富松宏太・虻川玄紀	 326
263	軸受用鋼の組織変化に及ぼす水素挙動の影響 ジェイテクト ○西坂寿人	 327
264	ブラストによる鋼への水素侵入の機構と抑制方法 神鋼 ○河盛誠・湯瀬文雄, コベルコ科研 藤田陽介	 328
	水素脆性7	
10:40-		
265	純鉄への水素侵入に与える水溶液中のチオシアン酸アンモニウム濃度とpHの影響 東北大 ○味戸沙耶・北條智彦・小山元道・秋山英二	 329
266	塩化物イオン含有水溶液中におけるFeへの水素侵入挙動に及ぼすpHの影響	
267	関西大 ○望月哲・原田佑香・廣畑洋平・春名匠 チオシアン酸アンモニウム添加溶液を用いた水素の電解チャージにおけるpH変動	 330
201	メカニズム解明	
260	日本製鉄 〇赤星真琴・高橋武寛・大村朋彦, 日鉄テクノ 黒崎将夫・手倉森考哉 転動疲労試験における水素侵入挙動に及ぼす残留オーステナイトの影響	 331
200	日本製鉄 ○亀谷美百合・真鍋敏之	 332
	3月19日 会場17(本館3階 H135)	
	強度、変形特性1	
	12:00 座長 上森武 [岡山大]	
269	<b>鉄鋼研究振興助成受給者</b> フェライト・セメンタイト界面を介した塑性現象に対するセメンタイト分解の影響 金沢大 ○下川智嗣	 333
270	<b>俵論文賞受賞講演</b>	
<u></u> :	パーライト鋼の格子ひずみと強度に及ぼすV添加の影響 日本製鉄 ○前島健人・米村光治・河野佳織, 東北大 宮本吾郎	 334
271	0.3~0.7%C共析パーライト鋼における加工硬化挙動 日本製鉄 ○中田耕平	 335
272	転位強化による王冠耐圧強度に及ぼす固溶Cと固溶Nの影響	<b>a</b> = :
	IFF ○植野貞嗣・假屋戻喜・青木文里・鈴木姜継	 336

## 強度、変形特性2

13:00-	14:00 座長 佐藤充孝 [東北大]	
273	ステンレス箔の引張変形特性に及ぼす樹脂フィルムラミネートの影響 岡山大 〇信定宥杜・多田直哉・坂本惇司・上森武	 337
274	セメンタイトメタラジーによる1500MPa-30%超高強度·高延性5%Mn鋼の開発 兵庫県立大 ○鳥塚史郎・蓑田和樹・足立大樹・伊東篤志	 338
275	低炭素2%Si-5% Mnマルテンサイト鋼における高強度・延性同時向上機構の解析 兵庫県立大 ○伊東篤志・布施太雅・足立大樹・鳥塚史郎	 339
	強度、変形特性3	
14:10-	15:30 座長 伊東篤志 [兵庫県立大]	
276	Characterization of portevin-le chatelier effect in austenitic stainless steel using high-temperature digital image correlation analysis	
	Tokyo Institute of Technology OS. Lee · N. Nakada, Nippon Steel Stainless Steel C. Takushima · J. Hamada	 340
277	繰返し変形下における複相鋼の微視的変形挙動に及ぼす予変形量の影響 JFE 〇安田恭野・嶋村純二, 九大 齊藤宏明・森川龍哉・田中將己	 341
278	鉄鋼研究振興助成受給者	
	SEM-DIC法によるフェライト組織観察に向けたマーカ描画 新居浜工業高専 ○當代光陽, 長岡技科大 溝尻瑞枝	 342
279	窒素含有TRIP鋼の引張特性に及ぼす残留オーステナイトの影響 東北大 ○佐藤充孝・菊地一茂・嶋田雄介・宮本吾郎・古原忠	 343

## 評価・分析・解析 3月17日 会場18(本館1階 H112) 結晶構造解析

10:00-	<b>11:00 座長 大竹淑恵 [理研]</b> 炭素鋼のマルテンサイト変態のための高温その場観察装置の開発	
280	辰素鋼のマルテンサイト変態のための高温での場観祭装直の開発 日本製鉄 ○谷山明・網野岳文・畑顕吾, 日鉄テクノ 三木順平	 344
281	SEM-ECCIによる鉄鋼材料中の転位コントラストのステレオ観察 日本製鉄 〇森孝茂・網野岳文・横山千恵・谷口俊介・谷山明	 345
282	小型中性子源を用いた角度分散法中性子回折による高分解能残留応力測定法の開発 理研 ○岩本ちひろ・池田義雅・高村正人, 岐阜大 箱山智之, JAEA 鈴木裕士・徐平光	 346
	3月18日 会場18(本館1階 H112)	
	鉄鋼分析におけるアーティファクト	
	11:40 座長 田中亮平 [京大]、今宿晋 [東北大]	
283	GUMにおける平均値の標準偏差(SDOM) 京大 ○河合潤・田中亮平	 347
284	鉄鋼研究振興助成受給者	
	最大エントロピー法による鋼材蛍光X線スペクトル解析の試み 京大 〇田中亮平・吉川遊・河合潤	 348
285	蛍光XAFS法における測定吸収端により異なる低濃度Eu種の平均酸化数 徳島大 ○山本孝・行本晃	 349
286	カソードルミネッセンス法によるシリカ被膜の迅速評価 東北大 〇橋本渉・今宿晋・我妻和明	 350
287	微量Alを添加したFe-Co-V合金表面に形成する酸化膜の解析 東北大 ○鈴木茂・粕谷素洋・柴田浩幸・今宿晋・我妻和明, 東北特殊鋼 浦川潔	 351
	析出物、介在物分析	
13:00-	14:00 座長 上原伸夫 [宇大]	
288	<b>俵論文賞受賞講演</b>	
	銅キレート剤を用いた鋼中硫化物分析法の開発 日鉄テクノ ○水上和実, 日本製鉄 板橋大輔・相本道宏・西藤将之	 352
289	<b>西山記念賞受賞講演</b> ラボ装置を活用した小角散乱法による鉄鋼ナノ析出物解析	
	北大 ○大沼正人	 353
290	非対称流れ流動場分離(AF4)-ICP質量分析法による鋼中ナノ炭化物のサイズ分布分析法の開発 日本製鉄 ○板橋大輔・谷口俊介・西藤将之、 日鉄テクノ 水上和実、	
	ローンでは、 ○ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	 354
	元素分析1	
	15:10 座長 水上和実 [日鉄テクノ]	
291	研究奨励賞受賞講演・鉄鋼研究振興助成受給者 鉄鋼蛍光X線分析の高精度・高感度化	
	京大 〇田中亮平	
292	塩酸・フッ化水素酸・硝酸・りん酸の混酸を用いた鋼試料のマイクロ波加熱分解 東北大 ○中山健一・我妻和明	 355
293	鉄鋼研究振興助成受給者	
	2,2,2-トリクロロエタノールを用いる製鋼スラグからのフリーMgOの抽出と定量 宇大 ○上原伸夫・佐々木美奈	 356
	元素分析2	
15:20-	16:20 座長 中山健一 [東北大]	
294	<b>白石記念賞受賞講演</b> 発生気体分析/質量分析法の高度化	
	産総研 ○津越敬寿	
295	蛍光X線高速イメージングによる塩化ナトリウム水溶液中亜鉛メッキ鋼板の腐食過程観察 大阪市大 ○松山嗣史・仲西桃太郎・辻幸一	 357
296	酸化鉄粒子へのリンの吸着と脱着に関する評価	
	東北大 〇鈴木茂・篠田弘浩、 日本製鉄 村尾玲子	 358

## 日本鉄鋼協会・日本金属学会共同セッション 3月18日 金属学会 C会場(西3号館3階 W331) チタン・チタン合金1

9:00-1		
J1	Ti-10Al-1Zr-1Mo-1Nb合金の加工熱処理による等軸 α 粒組織形成 横国大 ○谷井進太郎・梅澤修, 物材機構 御手洗容子	 359
J2	Ti-38 mol%Nb合金の高温圧縮変形と組織形成 横国大 ○早川祐二郎・谷井進太郎・梅澤修	 360
J3	Ti-5553 合金の時効析出 α <sup>*</sup> 相と α 相の判別の試み 岡山理科大 ○助台榮一, 広島総合技研 田邊栄司	 361
J4	Effect of $\alpha$ precipitation on $\beta$ texture evolution during two-step forging in Ti-6246 alloy 九大/物材機構 $\bigcirc$ 孟令健, 物材機構/九大 北嶋具教, 九大 土山聡宏,物材機構 渡邊誠	 362
	チタン・チタン合金2	
10:30-	11:50 座長 北嶋具教 [物材機構]	
J5	ハード方位を有するTi–6Al–4Vラメラコロニーにおける微小疲労き裂進展挙動 熊本大 ○池部由樹子・峯洋二, バーミンガム大 C. Yu-Lung, 熊本大 高島和希	 363
J6	Micromechanical investigation of stage I fatigue crack propagation in bi-modal Ti-6Al-4V alloy The Univ. of Tokyo    F. Briffod · T. Shiraiwa · M. Enoki	 364
J7	Ti-Fe-O合金のDwell疲労におけるひずみ蓄積とボイド形成 横国大 ○小塙義博・梅澤修	 365
J8	等軸な α-Ti合金における特異なクリープ挙動 富山県大 ○伊藤勉・柴谷遼太朗, 物材機構/芝浦工大 増山晴己・島上溪, 物材機構 G. Ivan・戸田佳明・松永哲也・御手洗容子	 366
	チタン・チタン合金3	
13:00-	14:20 座長 河野義樹 [北見工大]	
	チタンおよび鉄中の原子空孔の近傍の局所格子歪 名古屋産業科学研 ○森永正彦, 名大 湯川宏・吉野正人	 367
J10	系統的実験データベースと第一原理計算に基づくα-Ti材における固溶強化量予測モデル 阪大 ○設樂一希・吉矢真人・梅田純子・近藤勝義	 368
J11	Ta 安定化 β-Ti 合金における酸素固溶強化 阪大 ○横田克哉, 阪大/物材機構 設樂一希, 阪大 A. Bahador・梅田純子・近藤勝義	 369
J12	耐熱Near-α Ti合金における固溶強化に対する添加元素の影響 芝浦工大/物材機構 ○増山晴己, 物材機構 戸田佳明・松永哲也, 富山県大 伊藤勉, 芝浦工大 下条雅幸, 物材機構 御手洗容子	 370
	チタン・チタン合金4	
	15:30 座長 江村聡 [物材機構]	
J13	SOFを用いたひずみの空間分布予測とその妥当性の検証 北見工大 ○河野義樹, 熊本大 眞山剛, 九大 光原昌寿・山﨑重人, 北見工大 佐藤満弘	 371
J14	α + β型チタン合金の相変態を考慮した温度解析手法	
J15	日本製鉄 ○西山真哉・森健一 Ti-NbおよびTi-Nb-Al合金における加工誘起変態の熱分析による検討	 372
	鈴鹿高専 ○万谷義和·山本莉那, 岡山大 竹元嘉利	 373
	チタン・チタン合金5	
	16:40 座長 森健一 [日本製鉄] 水素プラズマアーク溶解を用いた溶融チタンの脱酸 東北大 ○阿部来紀, 東北大(現:東北特殊鋼) 渡辺将仁, 東北大 上田恭介,	
	神鋼 松若大介, 東北大 成島尚之	 374
	チタン合金の凝固過程における溶質再分配挙動 日本製鉄 〇水上英夫・白井善久・川上哲	 375
J18	軽酸化純チタン粉末の焼結によるチタン多孔質薄板の高強度化 東邦チタニウム ○後藤恭彦・井上洋介・津曲昭吾	 376

## 3月18日 会場13(本館1階 H114)

## 超微細粒組織制御の基礎1

9:00-1 J19	0:20 座長 菊池将一 [静大] ハイエントロピー合金調和組織材料の微細組織と衝撃特性	
100	静理工大 ○手塚博貴・藤原弘・感本広文	 377
J20	Deformation mechanism in CoCrFeMnNi high entropy alloy designed by harmonic structure Ritsumeikan Univ. OJ. Yi · N. Togawa · E. Akada · B. Sharma · M. Kawabata · K. Ameyama	 378
J21	超硬/ハイス鋼複合調和組織材料の微細組織と摩耗特性 静岡理工科大 ○藤原弘・白水稜也	 379
J22	バイモーダルミリング法によるSUS316L調和組織材料の創製 立命館大 ○川畑美絵・八木洸紀・P. Jia・中谷仁・飴山惠	 380
	超微細粒組織制御の基礎2	
	.11:50 座長 藤原弘 [静理工大]	
J23	強ひずみ加工によるCuとCu-Mn合金の微細組織形成と機械的性質に及ぼす積層欠陥 エネルギーと固溶元素の影響 同志社大 ○浅野真由・宮本博之・湯浅元仁	 381
J24	調和組織材料の変形・強度に関する原子シミュレーション	301
105	金沢大 ○下川智嗣·長谷川達也·新山友暁	 382
J25	Effects of thermomechanical treatment on the microstructure and mechanical properties of harmonic structure designed Ti	
126	Ritsumeikan Univ.	 383
J20	神戸大 〇松本修治, 静岡大 菊池将一, 神戸大 中井善一,	
	立命館大 川畑美絵・飴山惠	 384
13.00.	超微細粒組織制御の基礎3 14:00 座長 川畑美絵 [立命館大]	
	メカニカルミリングによる微細化が反応経路に与える影響 立命館大 〇山末英嗣	 385
J28	SUS316LN鋼中のヘテロナノ組織と硬さ分布 金沢大 ○渡邊千尋・姜華・古賀紀光, 豊橋技科大 戸高義一・小林正和・三浦博己	 386
J29	Investigation of heterogeneous deformation behavior in fine-grained Fe-Ni-C alloy by	
	simultaneous neutron diffraction, DIC and thermography techniques 京大ESISM 〇ゴンウー, JAEA ハルヨステファヌス, 京大 毛文奇・高斯, JAEA 山下享介, 京大 辻伸泰	 387
	3月19日 会場2(南2号館2階 S221)	
	高温溶融体の物理化学的性質1	
9:30-1 J30	0:30 <b>座長 柴田浩幸 [東北大]</b> 微粒子応用SiCの高速液相エピタキシャル成長における粒子径の影響 東大 ○山口彰太・吉川健	 388
J31	Si-C微粒子混合体の融解挙動の調査 東大 ○江阪久雄・武蔵安里・吉川健	 389
J32	Fe-Al融液からのAlN結晶成長のその場観察 東北大 〇山形武史・安達正芳・大塚誠・福山博之	 390
	高温溶融体の物理化学的性質2	
	11:40 座長 小林能直 [東工大]	
J33	液体金属中酸化物粒子とサファイア板との焼結界面のその場観察の試み 阪大 ○中本将嗣・古野圭起・田中敏宏	 391
J34	ジルコニウム融体の表面張力に対する酸素の影響 千葉工大 ○清宮優作・鈴木岳大・栗林一彦・小澤俊平	 392

## 高温溶融体の物理化学的性質3

13:00-	·14:20	
J36	CaO-SiO₂-Fe₊O-P₂O₅系溶融スラグの粘度に及ぼすP₂O₅濃度の影響 日本製鉄 ○柿本昌平・花尾方史	 394
J37	CaO-SrO-SiO <sub>2</sub> -CaF <sub>2</sub> 系モールドフラックスの粘性および結晶化挙動に及ぼす撹拌および 冷却速度の影響	
	九大 〇小西敬介・中島邦彦・齊藤敬高	 395
J38	スラグサスペンションの流動特性に及ぼす界面電荷の影響 九大 ○齊藤敬高・中島邦彦・原大悟	 390
J39	モールドフラックスを介した熱伝達に対する結晶/気泡/金属粒子分散効果の比較 東工大 ○遠藤理恵・陳詩若・渡邊玄・林幸・須佐匡裕	 397
	高温溶融体の物理化学的性質4	
14:30-	·15:30 座長 齊藤敬高 [九大]	
J40	ケイ酸塩ガラス中のFe <sup>3+</sup> イオン近傍の局所構造に及ぼす化学組成の影響 東北大 〇助永壮平・古賀拓郎・篠田弘造・柴田浩幸	 398
J41	CaO-BO <sub>1.5</sub> -AlO <sub>1.5</sub> 系融体における熱伝導度と共有結合性の関係 東大 ○青木穂高・上田駿・森田一樹	 399
J42	2波長反射率比法の電磁浮遊金属液滴への適用に向けた選択波長の影響 東北大 ○大塚誠・合戸信之介, 産総研 笹嶋尚彦・山田善郎, 東北大 福山博之	 400

#### 3月17日 日本金属学会 K 会場(西講義棟 2 3階 W631)

#### 日本金属学会 春期講演大会 企画シンポジウム

#### [International workshop of young researchers for steel metallurgy]

#### [本シンポジウムについての注意事項]

- ・日本鉄鋼協会と日本金属学会の<u>春季(期)講演大会参加登録者は、無料でご参加いただけます。</u> ご入場の際は日本金属学会または日本鉄鋼協会の大会参加証(名札)を必ずご提示下さい。
- ・講演概要は「材料とプロセス」には掲載いたしません。

日本金属学会の参加登録者のみ、下記ウェブサイトから講演概要をダウンロードすることができます。

https://confit.atlas.jp/guide/event/jim2020spring/session/IK0I-II/tables?qyDIdxalHj

13:00 Opening address (Nobuo Nakada / Tokyo Tech)

Chair: Kunio Hayashi / Nippon Steel 13:05-13:35 < Keynote speech>

K1.1 Modelling microstructure and properties in steels with complex structures

Enrique G. N / Univ. of Cambridge

13:35-13:50 <Invited talk>

K1.2 Prediction of the deformation induced martensitic transformation behavior in TRIP steel

Shoichi Nambu and Clement Corthier / The Univ. of Tokyo

13:50-14:05 <Invited talk>

K1.3 Influence of rare-earth metal addition on microstructure and toughness of electroslag weld metal using

12% Ni-based wire

Hidenori Nako, Keito Ishizaki, Tomoko Sugimura and Yoshihiko Kitagawa / Kobe Steel

Chair: Akinobu Shibata / Kyoto Univ.

14:15-14:45 < Keynote speech >

K1.4 Flash heating of advanced high strength steels: Phase transformations and microstructure control

Hao Chen / Tsinghua Univ.

14:45-15:00 <Invited talk>

K1.5 Interaction of alloying element with migrating ferrite / austenite interface

Goro Miyamoto and Tadashi Furuhara / Tohoku Univ.

15:00-15:15 <Invited talk>

K1.6 Growth behavior of intergranular carbides in martensitic heat-resistant steel

Masatoshi Mitsuhara, Shigeto Yamasaki, Ryoga Arakane and Hideharu Nakashima / Kyushu Univ.,

Kyohei Nomura and Keiji Kubushiro / IHI Corporation

15:15-15:30 <Invited talk>

K1.7 Effect of AlN particle size on abnormal grain growth in carburizing steel

Yuki Tanaka, Naohide Kamiya and Keisuke Inoue / Daido Steel

15:30-15:45 <Invited talk>

K1.8 Abnormal grain growth induced by phase transformation

Toshihiro Omori and Ryosuke Kainuma / Tohoku Univ.

Chair: Yuki Toji / JFE Steel

15:55-16:25 < Keynote speech >

K1.9 First principles study of martensite start temperature for austenite to epsilon transformation

Jae Hoo Jang / KIMS

16:25-16:40 <Invited talk>

K1.10 Phase-field simulation for gaining in-depth understanding of pearlite transformation in Fe-C system

Yuki Tsukada, Takumi Mizutani and Toshiyuki Koyama / Nagoya Univ.

16:40-16:55 <Invited talk>

K1.11 Dynamic observation of slip bands developed in austenitic stainless steels using digital image correlation

supported by deep learning based image processing

Nobuo Nakada and Shoutarou Takahashi / Tokyo Tech

16:55-17:00 Closing address (Masaki Tanaka / Kyusyu Univ.)

#### シンポジウム

#### ◆◇◆ シンポジウムのみご参加の方へ◆◇◆

本会主催のシンポジウムのみに参加する場合、大会参加登録は必要ありません。 直接シンポジウム会場へお越し下さい。

#### 環境・エネルギー・社会工学

#### 3月18日 会場 7(南 4 号館 2 階 S423)

スラグ由来の人工リン鉱石研究会 中間報告会

「我が国最大の地上リン資源としての製鋼スラグの有効活用をめぐって」

協賛:スラグ技術検討WG「鉄鋼スラグ中リン酸の有効活用」

後援:(一社)リン循環産業振興機構、鐵鋼スラグ協会、日本肥料アンモニア協会、日本無機リン化学会

[シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:1,000円]

\*勝手ながら本シンポジウムは関係者、事前受付の方優先での着席とさせて頂きます。

13:00-13:05 開会の挨拶

13:05-13:35 リンミラクルプロジェクトー産業分野を越えた地上リン資源の完全循環 大竹久夫(早大)

| 13:35-|4:05 肥料法の改正の概要

安岡澄人(農林水産省) 14:05-14:25 製鋼スラグに含まれるリンの資源ポテンシャルとその有効活用 久保裕也(福岡工大)

原田俊哉(日本製鉄)

山末英嗣(立命館大)

司会:大竹久夫(早大)

五十嵐誉廣(JAEA)

14:35-14:50 高温処理によるスラグのリン濃縮

14:50-15:05 リン濃縮スラグの肥料効果について 谷昌幸(帯広畜産大)

15:05-15:20 リン酸からの黄リン製造

長坂徹也(東北大) 15:20-15:35 酸浸出と炭素充填層を用いた黄リン製造 山本高郁(京大)

15:35-15:50 鉄鋼スラグ中のリンを軸とした資源循環

| 15:50-|6:05 鉄鋼材とりん酸塩処理 佐藤眞史(日本パーカライジング)

16:15-17:15 総合討論

#### 3月19日 会場7(南4号館2階 S423)

建設用鋼材利用検討 WG「腐食劣化解析に基づく鋼構造物維持の最適化」研究会 /高経年化した鋼構造物の維持管理フォーラム 共催 「インフラ構造物の経年劣化に対する維持管理の現状 V」 [シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:無料]

13:00-13:05 開会の挨拶

| 13:05-| 3:20 液膜下における鋼板の腐食反応速度の数値解析による検討(仮) 多田英司·大井梓·西方篤(東工大)

13:20-13:35 NaCI 粒子の潮解による水膜成長と鋼材表面初期酸化挙動 伏見公志・奥山遥(北大)

| 13:35-13:50 部腐食環境における炭素鋼のマイクロ電気化学特性

武藤泉(東北大) | 13:50-14:05 鋼構造物腐食の数理解析モデル構築

| 14:05-14:30 複合サイクル腐食試験環境下における構造物模擬試験体各部位の腐食挙動 片山英樹(物材機構)

| 14:30-| 4:45 | 亜熱帯島嶼地域における構造部位別の腐食環境特性〜鋼橋を対象として〜 下里哲弘(琉球大)

| 14:45-|5:|5 模擬橋梁における各種センサを用いた腐食モニタリング 押川渡(琉球大)

| 15:|5-|5:30 純鉄および鉄鋼材料の大気腐食環境における腐食形態とその三次元的解析 千葉誠(旭川高専)

| 15:30-|6:00 さび層を有する鋼に生成した水膜内の溶存酸素および電気化学測定 土谷博昭(阪大)

16:00-16:30 各種カチオンを含む溶液中における鋼の電気化学挙動 坂入正敏・坂ノ上聡志(北大)

## 計測・制御・システム工学/材料の組織と特件

## 3月19日 会場8(南4号館2階 S422)

計測・制御・システム工学部会/材料の組織と特性部会 共催 「材料の組織形成・材質発現・品質保証・プロセス管理の最新の計測技術とその課題」 〔シンポジウム資料(USBメモリ)は開催当日会場入口にて配付、参加費:無料〕

司会:植田茂紀(大同)

09:00-09:05 開会の挨拶と趣旨説明

榎学(東大)

09:05-09:30 雰囲気制御した窒化処理による鋼の表面改質

梅原崇秀(日本製鉄)

09:30-09:55 航空機エンジンにおける非破壊評価・検査技術のニーズ

稲垣宏一(IHI)

09:55-10:20 データに基づくモデルを用いた材質予測・材質設計・材質制御

茂森弘靖(JFE)

司会:伊勢居良仁(日本製鉄)

10:30-10:55 電磁非破壊評価を用いたオーステナイト系ステンレス鋼の水素脆性試験における相変態評価 内一哲哉(東北大)

10:55-11:20 電磁超音波共鳴法による金属疲労の評価

荻博次(阪大)

11:20-11:45 AE 連続波形計測による材料加工中の欠陥発生と相変態のリアルタイムモニタリング

伊藤海太(物材機構)

11:45-12:00 総合討議

12:00 閉会の挨拶

竹山雅夫(東工大)

## 創形創質工学

### 3月19日 会場10(南2号館2階 S223)

第17回鉄鋼材料と鋼構造に関するシンポジウム

「大型競技場にみる新しい建築技術 ~新ハイブリッド・大空間建築物の構造、工法と耐震~」

主催:日本鉄鋼協会創形創質工学部会・日本鋼構造協会 交流企画連絡会 [シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:会員 2,000 円、一般 3,000 円]

| 13:00-|3:05 開会の挨拶

井上健裕(日鉄テクノ)

| 13:05-14:05 「鉄骨と木材とのハイブリッド部材を用いたレジリエントな構造設計」について

細澤治(大成建設)

| 14:05-||5:05|| 有明体操競技場の木質空間構造

田中初太郎(清水建設)

15:15-16:00 パネルディスカッション

司会: 島貫広志(日本製鉄)

パネリスト: 細澤治(大成建設)·田中初太郎(清水建設)·北岡聡(日本製鉄)·村上行夫(JFE)·山口徹雄(神鋼)

16:00-16:05 閉会の挨拶

## 材料の組織と特性

3月17日 会場 15(本館 2階 H121)

ステンレス鋼の腐食現象のミクロ解析自主フォーラム 「ステンレス鋼の腐食現象のミクロ解析」

[シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:無料]

13:00-13:05 開会の挨拶

|3:05-|3:45 [基調講演]ステンレス鋼の硫化物系介在物のマイクロ電気化学特性と固溶炭素を利用した耐孔食性の向上

武藤泉·菅原優·原信義(東北大)

|3:45-|4:05 微小領域電気化学測定による二相ステンレス鋼溶接部の耐食性評価

武井隆幸(日本冶金)

| 4:05-| 4:25 研磨を施したステンレス鋼の発銹起点の評価

関向晃太郎(日鉄ステンレス)

| 14:25-14:45 電解研磨を施した SUS304 の孔食部の観察

窪田和正(愛知)

| 15:00-15:20 | ギ酸溶液中におけるマルテンサイト系ステンレス鋼の腐食挙動

美谷章生(山特)

15:20-15:40 オーステナイト系ステンレス SUS316L の塩化水素ガス中の腐食挙動

古庄千紘(大同)

| 15:40-16:00 ステンレス鋼の孔食発生・成長挙動へ及ぼす乾湿繰り返し条件の影響

西田修司(JFE)

## 3月18日 会場12(本館地階 H103)

## 鉄鋼材料への腐食誘起水素侵入研究会

## 「大気暴露中の腐食誘起水素侵入に対する理解に向けてⅢ」

[シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:無料]

3:00- 3:05 開会の挨拶	研	究会主查 春名匠(関西大)
13:05-13:20 大気腐食 G-	- I さび層を形成させた鉄の水素侵入に及ぼす相対湿度と MgCl <sub>2</sub> 付着	塩量の影響
		春名匠(関西大)
13:20-13:35 大気腐食 G-	-2 液滴下における鋼板の腐食反応にともなう水素吸収におよぼすアニ	オンの影響
		多田英司(東工大)
13:35- 3:50 環境 G-	張出し試験片の水素脆化によるき裂の発生と進展	秋山英二(東北大)
13:50-14:05 環境 G-2	相対湿度が乾湿繰り返し環境における鋼の水素透過に及ぼす影響	坂入正敏(北大)
14:20-14:35 環境 G-3	金属への水素侵入メカニズムに関する電気化学インピーダンス法に。	よる評価
		板垣昌幸(東京理科大)
14:35-14:50 環境 G-4	量子計算手法を用いた水素透過機構研究	五十嵐誉廣(JAEA)
14:50-15:05 材料表面 G-	- I フォトリソグラフィーにより作製した鉄鋼材料微小表面とその水素透過	過挙動 伏見公志(北大)
15:05-15:20 材料表面 G-	-2 純 Fe における水素の拡散に及ぼす格子欠陥の影響	戸髙義一(豊橋技科大)
15:20-15:35 材料表面 G-	-3 水素侵入挙動に及ぼす材料強度の影響	森本美奈子(JFE)
15:50-16:05 検出技術 G-	-   透過水素量の定量化における表面電位測定の適用	片山英樹(物材機構)
16:05-16:20 検出技術 G-	-2 半導体化学センサを用いた水素透過観察にむけた測定系の検討	宮本浩一郎(東北大)
16:20-16:35 検出技術 G-	-3 腐食過程において鋼材へ侵入した水素の WO <sub>3</sub> 薄膜を用いた検出	菅原優(東北大)
16:35-17:00 総合討論		

## 材料の組織と特性/評価・分析・解析

## 3月17日 会場11(本館地階 H101)

## 鉄鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析研究会 最終報告会 「量子ビームを用いた組織解析に基づく特性予測の進歩」

共催: 鉄鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析研究会、多結晶材料の異方性の評価と予測技術フォーラム、

金属組織のマルチスケール応力・ひずみ評価研究自主フォーラム、

茨城県中性子利用研究会、中性子産業利用推進協議会

[シンポジウム資料は開催当日会場入口にて配付、参加費:無料]

09:25-09:30 開会挨拶

閉会の挨拶

佐藤成男(茨城大)

研究会主查 春名匠(関西大)

座長: 富田俊郎(茨城大)

17:00

09:30-10:20 [基調講演] Modified Williamson-Hall 法を用いた転位解析における留意点

〇高木節雄·増村拓朗·土山聡宏(九大)

10:20-10:45 加工誘起マルテンサイトと焼入れマルテンサイトの強度特性および転位組織の比較

○増村拓朗・福田孝典・土山聡宏・高木節雄(九大)・山先祥太(日鉄ステンレス)・小貫祐介・佐藤成男(茨城大)

10:55-11:20 鉄鋼の階層的不均一組織と不均一変形定量化の進歩と課題

○友田陽(産総研)

II:20-II:45 固溶元素による転位運動や加工硬化への影響 ~ラインプロファイル解析に基づく考察~

○佐藤成男・林桃希・中川康太朗・小貫祐介(茨城大)・高野こずえ

・松永裕隆・森広行(三菱マテリアル)・鈴木茂(東北大)

座長: 佐藤成男(茨城大)

○ハルヨ ステファヌス・川崎卓郎・相澤一也・山下享介・諸岡聡(JAEA)

| 13:20-| 3:40 鉄鋼・金属材料分野における中性子回折 ~測定現場の視点から~

〇小貫祐介(茨城大)

13:40-14:05 オーステナイトメモリー再考

○富田俊郎(茨城大)

| 4:05-| 4:30 集合組織を有する鉄粉の再結晶過程の解明

○本塚智(九工大)・佐藤尚(名工大)

| 14:30-| 4:55 「匠」を用いた低温引張変形中その場中性子回折測定

〇山下享介・ハルヨ ステファヌス・川崎卓郎・諸岡聡 (JAEA)・友野翔平・古賀紀光・梅澤修 (横国大)

座長: 小貫祐介(茨城大)

15:05-15:30 中性子小角散乱法を用いた鋼中ナノサイズ NbC 析出物分布形態の評価法検討

〇石田倫教·仲道治郎·奥田金晴(JFE)·鈴木和哉·大沼正人(北大)

| 15:30-| 5:55 理研小型中性子源システム RANS·RANS-II の現状と今後

〇大竹淑恵(理研)

15:55-16:20 ラボ SAXS およびインハウス SANS を利用した鉄鋼材料評価の最新事情

〇大沼正人(北大)

16:20-16:45 鉄鋼業における中性子産業利用への期待

○重里元一(日本製鉄)

16:45-16:55 中性子産業利用の勧め

○峯村哲郎(茨城県)

16:55-17:00 閉会挨拶

小貫祐介(茨城大)

## その他

## 3月19日 会場13(本館1階 H114)

第12回男女共同参画ランチョンミーティング 「金属材料分野での多様なキャリアパス」

主催: 日本鉄鋼協会・日本金属学会 男女共同参画委員会

協賛: 男女共同参画学協会連絡会

[参加費:無料]

司会: 尾﨑由紀子(九大)

| 12:05-|2:|0 開会の挨拶

男女共同参画委員会委員長 松岡由貴(奈良女子大)

12:10-12:40 共働きでの子育ての経験から(難しかった事、良かった事)

小澤純仁(JFE)

12:40-12:50 総合討論

| 12:50-|2:55 閉会の挨拶

男女共同参画委員会副委員長 尾崎由紀子(九大)

## 3月19日 西9号館3階 W935

## 「令和2年春季 全国大学材料関係教室協議会 講演会」

主催: 全国大学材料関係教室協議会

[参加費:無料]

| 15:00-16:00 基礎研究力強化:政府の取り組み、NIMS の取り組み

橋本和仁(物材機構)

## 2020年第 179 回 春季 講演大会

## 第51回学生ポスターセッション発表一覧

アブストラクトは当日会場にて配布

※このプログラムは、インターネットで申し 込まれたデータを元に作成しています。

日 時:3月18日(水) 12:00~16:00 (15:00~16:00は展示のみ)

開		工業大学 大岡山キャンパス 東工大蔵前会館	
PS-1	Tiスクリーンを用 <b>今村晃大</b>	用いたASPN処理におけるスクリーン開孔の影響 関西大学 大学院理工学研究科 化学生命工学専攻 修士1年 指導 関西大学 西本明生	 1
PS-2	鋳造用スリーブ <i>0</i> <b>須賀美里</b>	D発熱量測定を目的とした氷熱量計の開発 茨城大学 工学部 マテリアル工学科 学士4年 指導 茨城大学 太田弘道・茨城大学 西剛史	 2
PS-3	炭酸リチウムを用 <b>中浦雅史</b>	用いた鉄鋼スラグからのリンの回収 立命館大学 理工学部 機械工学科 学士4年 指導 立命館大学 山末英嗣	 3
PS-4	コークス破壊と多 <b>平井東</b>	後生粉を考慮した充填構造内部の気相流動解析 東北大学 大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 修士1年 指導 東北大学 埜上洋・東北大学 夏井俊悟	 4
PS-5	高清浄度クロム鉛 藤澤彩タ	岡溶製に向けたスピネル系介在物の成分活量と溶体モデル 京都大学 大学院エネルギー科学研究科 エネルギー応用科学専攻 修士1年 指導 京都大学 長谷川将克	 5
PS-6	Siスラッジを用V <b>藤村志帆</b>	いた鉄鋼スラグからのリン製造プロセス 立命館大学 理工学研究科 機械工学専攻 修士2年 指導 立命館大学 山末英嗣	 6
PS-7	CaO-SiO <sub>2</sub> -Cr <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 系 <b>山内遼平</b>	スラグ中の成分活量の測定 京都大学 工学部 物理工学科エネルギー応用工学コース 学士4年 指導 京都大学 長谷川将克	 7
PS-8	製鋼温度域におい渡邊知穂	けるCa <sub>2</sub> SiO <sub>4</sub> -Ca <sub>3</sub> P <sub>2</sub> O <sub>8</sub> 状態図の再評価 日本工業大学 大学院工学研究科 環境共生システム学専攻 修士1年 指導 日本工業大学 内田祐一	 8
PS-9	Liquid Metal Ph	Morphology of Si-Mn-Ti Deoxidation Products in Steel at 1550° C and at the Solidase Coexistence Temperature 東北大学 工学研究科 金属フロンティア工学専攻 博士3年	 9
PS-10		指導 東北大学 三木貴博・東北大学 長坂徹也 lfur ratio and SiO <sub>2</sub> content in synthesized ilmenite on formation of Fe-Ti based h-temperature sulfurization 朝鮮大学 工科大学大学院 先端素材工学 修士1年 指導 朝鮮大学 Sun-Joong Kim	 10
PS-11	Measurement of dross addition 金奎完	molten steel temperature change and dissolution rate by oxygen blowing and of Al-	 11
PS-12	=	numerical modeling by measuring combustion rate of solid carbon sources for ent of sintering process 朝鮮大学 工科大学大学院 先端素材工学 修士1年 指導 朝鮮大学 Sun-Joong Kim	 12
PS-13	Reaction betwee	n various gas and MgO-C refractory at high temperature Korea Polytechnic University Department of Advanced Materials Engineering Department of Advanced Materials Engineering Master2年	 13
PS-14	Reduction of ir	指導 Korea Polytechnic University Youngsug Chung on oxide using C composite pellet with density from EAF slag Korea Polytechnic University Department of Advanced Materials Engineering Department of Advanced Materials Engineering master2年	 14

指導 Korea Polytechnic University Chung Yongsug

PS-15	2ZnO·SiO₂の硫酸	溶液への溶解度	15
	杉山公治	豊橋技術科学大学 大学院機械機械工学専攻 材料・生産加工コース 修士1年 指導 豊橋技術科学大学 横山誠二	
PS-16	鉄鋼材のLCI分析	手法のコンクリートへの適用	16
	濱田航	東京大学 大学院工学系研究科 マテリアル工学専攻 修士1年	
		指導 東京大学大学院 醍醐市朗·東京大学大学院 星野岳穂	
PS-17	地域の経済発展の	の違いを考慮した鉄鋼材中のCu濃度の将来推計モデルの構築	17
	堀江空太	東京大学 工学部 マテリアル工学科 学士4年	
		指導 東京大学 醍醐市朗·東京大学 星野岳穂	
PS-18	1.5GPa級焼戻し <sup>*</sup>	マルテンサイト鋼板の打抜き端面に及ぼす球状セメンタイトの影響	18
	池川迅	早稲田大学 基幹理工学部 機械科学・航空学科 学士4年	
		指導 早稲田大学 鈴木進補	
PS-19	摩擦攪拌接合を想	想定した高P耐候性鋼の靭性評価	19
	川久保拓海	大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学専攻 修士2年	
		指導 大阪大学 藤井英俊	
PS-20	画像計測引張試験	験法を用いた大ひずみ域までの高温真応力-真ひずみ曲線の高精度測定	20
	多賀公則	兵庫県立大学 大学院工学研究科 材料・放射光工学専攻 修士1年	
		指導 兵庫県立大学 鳥塚史郎・兵庫県立大学 伊東篤志	
PS-21	複雑断面形状の抗	妾合を可能にする垂直振動線形摩擦接合とその継手特性	21
	福良篤司	大阪大学 大学院工学研究科 マテリアル生産科学コース 修士1年	
		指導 大阪大学 青木祥宏·大阪大学 藤井英俊	
PS-22	アルミニウムめ・	っき鋼板の調質圧延による表面性状の改善	22
	松本拓	産業技術短期大学 機械工学科 機械工学科 短期大学士2年	
		指導 産業技術短期大学 樋口善彦·大阪大学 宇都宮裕	
PS-23	酸化皮膜をともな	なう表面欠陥の熱間棒鋼圧延における変形挙動	23
	山村俊文	大阪大学 大学院工学研究科 生産マテリアルコース 修士1年	
		指導 大阪大学 宇都宮裕	
PS-24	走査型青色レー	ザー電解顕微鏡を用いた純鉄における局在化水素の検出	24
	石田広志	関西大学 化学生命工学部 化学・物質工学科 学士4年	
		指導 関西大学 春名匠・関西大学 廣畑洋平	
PS-25	Fe-Ti-N合金にお	SけるTi-Nナノクラスターによる強化機構解明	25
	板坂京香	東北大学 大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 修士1年	
		指導 東北大学 古原忠・東北大学 宮本吾郎	
PS-26	レーザ積層造形に	こより作製されたマルエージング鋼造形体のオーステナイト逆変態挙動	26
	伊藤裕也	名古屋大学 大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 修士1年	
		指導 名古屋大学 髙田尚記	
PS-27	軟鋼-アルミニウ	ムクリンチ接合体における転位の蓄積が水素脆化に与える影響	27
	今富大介	久留米工業高等専門学校 工学部 材料工学科 準学士5年	
		指導 久留米高専 佐々木大輔	
PS-28	ナノ双晶を導入	したステンレス鋼SUS304のマイクロ引張挙動に及ぼす水素の影響	28
	大浦隆司	熊本大学 大学院自然科学教育部 材料・応用化学専攻 修士1年	
		指導 熊本大学 峯洋二・熊本大学 高島和希	
PS-29		ナイト系ステンレス鋼部分再結晶材の77 K疲労変形挙動	· · · 29
	加藤徹也	横浜国立大学 理工学部 機械・材料系学科材料工学EP 学士4年	
		指導 横浜国立大学 梅澤修	
PS-30		、テナイト系ステンレス鋼極厚材の極低温引張特性	30
	加藤陽子	横浜国立大学 理工学部 機械・材料・海洋系学科 学士4年	
		指導 横浜国立大学 梅澤修	

PS-31	中Mn鋼における	加工熱処理中のオーステナイト逆変態挙動	· · · 31
	加山達也	京都大学 工学研究科 材料工学専攻 修士1年	
		指導 京都大学 辻伸泰・京都大学 柴田曉伸	
PS-32	低熱膨張型マル	テンサイト系耐熱鋼の合金設計	32
	木村翔吏	東京工業大学 物質理工学院 材料系 修士1年	
		指導 東京工業大学 小林覚	
PS-33		マルテンサイト鋼の水素脆化特性	33
	熊井麦弥	東北大学 大学院工学研究科 量子エネルギー工学専攻 修士1年	
		指導 東北大学 北條智彦・東北大学 秋山英二	
PS-34		たステンレス鋼に成膜した多層DLC膜の比較調査	34
	小林幸央	関西大学 大学院理工学研究科 化学生命工学専攻 修士1年	
		指導 関西大学 西本明生	
PS-35		長特性に及ぼすオーステナイト化処理温度の影響	35
	小輪瀬詞也	名古屋工業大学 大学院工学研究科 物理工学専攻 修士2年	
		指導 名古屋工業大学 佐藤尚	
PS-36		数細組織におよぼす磁場中熱処理の効果	36
	佐藤香里	仙台高等専門学校 生産システムデザイン専攻 生産システムコース 学士3年	
		指導 仙台高専 葛原俊介·仙台高専 伊東航	
PS-37		たSUS316LNの水素脆化に及ぼす微細組織の影響	37
	佐藤優太	豊橋技術科学大学 大学院機械工学専攻 材料・生産加工コース 修士1年	
		指導 豊橋技術科学大学 戸髙義一・豊橋技術科学大学 足立望	
PS-38		成長速度に及ぼすパルス通電焼結と微粒子による補修の影響	38
	志岐瑞帆	久留米工業高等専門学校 専攻科 物質工学専攻材料コース 学士1年	
		指導 久留米工業高等専門学校 佐々木大輔	
PS-39		al-Phase鋼における変形・破壊挙動	39
	田鎖悠一	京都大学 工学研究科 材料工学専攻 修士1年	
		指導 京都大学 辻伸泰・京都大学 柴田曉伸	
PS-40		ン試験によるFe-18%iマルテンサイト鋼の可動転位の評価	40
	竹之内優志	九州大学 大学院工学府 材料物性工学専攻 修士1年	
		指導 九州大学 土山聡宏	
PS-41		ーション試験によるTiAl基合金における構成相の力学的特性の評価	41
	谷口宗大	東京工業大学 物質理工学院 材料系 修士1年	
		指導 東京工業大学 竹山雅夫	
PS-42		ライト系耐熱鋼における高温酸化抑制機構	42
	遠江悠	九州工業大学 大学院工学府 工学専攻マテリアル工学コース 修士1年	
		指導 九州工業大学 増山不二光・九州工業大学 山口富子	
PS-43	Ni-Fe基耐熱合金	念における $\gamma^{\prime\prime}$ -Ni $_{s}$ Nb相の安定性に及ぼすNb/V置換の効果	43
	徳富可子	東京工業大学 物質理工学院 材料系 学士4年	
		指導 東京工業大学 小林覚・東京工業大学 竹山雅夫	
PS-44	SCM435鋼の水素	脆化き裂に及ぼす残留応力と塑性ひずみの影響	44
	西村隼杜	東北大学 工学部 機械・知能航空工学科 学士4年	
		指導 東北大学 秋山英二・東北大学 北條智彦	
PS-45		中で生成した純鉄の $\alpha+\gamma$ 相からの冷却による $\alpha+\gamma$ 相の硬さ	45
	羽田紘樹	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 修士1年	
		指導 豊橋技術科学大学 横山誠二	
PS-46		イナイト変態に及ぼすMn添加の影響	46
	原一貴	東北大学 大学院工学研究科 金属フロンティア工学専攻 修士1年	
		指導 東北大学 古原忠·東北大学 佐藤光孝	

PS-4/	Fe-23N1フスマル	アンサイトに含まれる組織の伶却速度依存性	 4 /
	平野良馬	島根大学 自然科学研究科 理工学専攻物理マテリアル工学コース 修士1年	
		指導 島根大学 森戸茂一	
PS-48	Fe-Ni-Alにおける	3粒界B2粒子がマルテンサイト組織に及ぼす影響	 48
	本多康平	名古屋工業大学 大学院工学研究科 物理工学専攻 修士1年	
		指導 名古屋工業大学 森谷智一·名古屋工業大学 渡辺義見	
PS-49	18Cr鋼の焼入れる	E孔量変化とGPゾーン形成に及ぼす添加元素ならびに時効温度の影響	 49
	前内綾斗	愛媛大学 大学院理工学研究科 物質生命工学専攻 機能材料工学コース 修士1年	
		指導 愛媛大学 小林千悟	
PS-50	Fe-Cr <sup>一</sup> 元系页相	(tP30) の格子定数に及ぼすSi固溶の影響	 50
10 00	前田英太郎	東京工業大学 物質理工学院 材料系 修士1年	00
	in m XXXXII	指導 東京工業大学 竹山雅夫	
PS-51	実属ナノ組織ル圏	□ ボスエネス 1 1日本ス □ 禁擦加工と高周波焼入れによる鉄鋼材料の低摩擦係数化	 <b>5</b> 1
13-31	政木確	豊橋技術科学大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 修士1年	31
	以八中田	指導 豊橋技術科学大学 戸髙義一・豊橋技術科学大学 足立望	
DC EO	T: A1 甘皿二叉 △ /		ΕO
PS-52		をにおけるβ/α/α <sub>2</sub> 相間の相平衡に及ぼす固溶酸素の影響	 52
	松江博文	東京工業大学 物質理工学院 材料系 学士4年	
		指導 東京工業大学 竹山雅夫·東京工業大学 中島広豊	
PS-53	フェライト鋼お。	はびマルテンサイト鋼の疲労変形下の水素脆性	 53
	松宮久	京都大学 大学院工学研究科 材料工学専攻 修士1年	
		指導 京都大学 辻伸泰・京都大学 柴田曉伸	
PS-54	単結晶純鉄の塑性	生変形特性および静的再結晶機構の検討	 54
	横谷圭亮	東京工業大学 工学院機械系 機械コース 修士2年	
		指導 東京工業大学 吉野雅彦	
PS-55	準安定オーステラ	トイト系ステンレス鋼のγ-ε-α'マルテンサイト変態における内部応力発達	 55
	和田侑樹	東京工業大学 物質理工学院 材料コース 修士1年	
		指導 東京工業大学 中田伸生・東京工業大学 尾中晋	
PS-56	浸窒および浸炭窒	<b>圏化による工業用純鉄の表面硬化</b>	 56
	渡邉周太郎	横浜国立大学 理工学部 機械工学・材料系学科 学士4年	
		指導 横浜国立大学 梅澤修	
PS-57	Nano-mechanical	Analysis of SUS304L Stainless Steel with Bimodal Distribution in Grain Size	 57
	Viola PAUL	九州大学 Department of Materials Science and Engineering Physics and Chemistry	
		博士1年	
		指導 Kyushu University 大村孝仁	
PS-58		ysis of multilayer steels fabricated by wire-based additive manufacturing	 58
	孫正中	筑波大学 数理物質科学研究科 物性分子工学 修士2年	
		指導 筑波大学 渡邊育夢	
PS-59		極微量の溶存2価鉄の定量方法の開発	 59
	小田恭平	東京海洋大学 大学院海洋科学技術研究科 海洋資源環境学専攻 修士1年	
		指導 東京海洋大学 田中美穂	
PS-60	鉄鉱石中の全鉄気	E量に用いられる二クロム酸カリウム滴定法における予備還元操作の検討	 60
	門脇優人	宇都宮大学 大学院地域創生科学研究科 工農総合科学専攻 修士1年	
		指導 宇都宮大学 上原伸夫・宇都宮大学 稲川有徳	
PS-61	低炭素鋼における	SCクラスターと転位の相互作用の解明	 61
	河原康仁	九州大学 大学院工学府 材料物性工学専攻 修士1年	
		指導 九州大学 金子賢治	
PS-62	Bailey-Hirschの	式における転位強化係数に対する結晶粒径の影響	 62
	中川康太朗	茨城大学 大学院理工学研究科 量子線科学専攻・物質量子科学コース 修士1年	
		指導 茨城大学 佐藤成男	

PS-63	窒化鉄からのアン	<ul><li>モニア生成における温度依存性と炭酸塩の添加効果</li></ul>	 63
	桝添優希	東京都市大学 総合理工学研究科 電気・化学専攻 修士2年	
		指導 東京都市大学 江場宏美	
PS-64	全反射蛍光X線分	析のための大気中浮遊粒子捕集フィルターの簡易溶解法	 64
	山口浩輝	大阪市立大学 工学部 化学バイオ工学科 学士4年	
		指導 大阪市立大学 辻幸一	
PS-65	Computational De	esign of Multi-material Structure Considering Interface Property	 65
	周佳欣	筑波大学 数理物質科学研究科 物性分子工学専攻 修士1年	
		指導 筑波大学 渡邊育夢	
PS-66	Characterization	n of strain-rate/temperature sensitivities of alloys with instrumented indentation	 66
	Chen Ta-Te	筑波大学 数理物質科学研究科 物質・材料工学専攻 博士1年	
		指導 筑波大学 渡邊育夢	
PS-67	Characterization	n of Elastoplastic properties of Alloys with Neighboring Indentations	 67
	Liu Dayuan	筑波大学 大学院数理物質科学研究科 物性·分子工学専攻 修士2年	
		指導 筑波大学 渡邊育夢	

## The timetable the 179th ISIJ Meeting (March 17-19, 2020 at Tokyo Institute of Technology, Ookayama Campus)

See-i D	Mar. 17	(Tue.)	Mar. 18	B (Wed.)		Mar. 19	(Thu.)
Session Room	AM	PM	AM		M	АМ	PM
Session Room 1 South Bldg.2 2nd fl. S222			Processes of iron ore treatment and resolving environme [D1-D10]				
Session Room 2 South Bldg.2 2nd fl. S221	Thermodynamics [1–5] (10:00–11:40)			coke-making/	eer session of Coal and coke 3:00-15:50)	ISIJ and JIM Physico-chemical properties of [J30-J42] (	high temperature melts 1.2.3.4
Session Room 3 South Bldg.4 2nd fl. S421	Electromagnetic processing of materials [6-10] (10:00-11:40)		Introduction of research topics in novel processing forum/ Novel processing [36-41] (9:30-11:40)		phenomena 3:00-14:00)	Slag 1·2 [77-83] (9:00-11:30)	
Session Room 4 South Bldg.6 2nd fl. S621	Blast furnace operation/Control of thermal status in blast furnace hearth/Young engineer session of ironmaking [11–19] (9:00–12:20)		Hot metal Pretreatment [45-49] (10:00-11:40)	Conve Secondary ref [50-58] (1:		Formation, growth, and variation of inclusion through steel production route 1·2 [84-90] (9:30-12:00)	
Session Room 5 South Bldg.6 2nd fl. S622	Agglomeration processes/ Structure analysis of sinter [20-27] (9:40-12:30)		Continuous casting and solidification 1 • 2 [59–66] (9:00–11:50)	solidific Multi-scale solidificatior segregation, inclu	analysis of n structures, usion and casting ts 1 • 2		
Session Room 6 South Bldg.7 2nd fl. 202			Slag [91–94] (9:30–10:50)	Thermal u Anti-fouling [95-103] (1	and -scaling		
Session Room 7 South Bldg.4 2nd fl. S423				slag as the larg	on of steelmaking gest secondary sphorus in Japan 5) [1,000yen]	Current technologies and issues toward achievement of low carbon and energy saving ferrous metallurgy process/ Emerging key technologies to abate CO <sub>2</sub> emission from ironmaking processes [104–1091 (9:30–11:40)	Present maintenance situation of aging infrastructures IV (13:00-16:30) [Charge-free]
Session Room 8 South Bldg.4 2nd fl. S422			Instrumentation [110-113] (10:20-11:40)	Control, [114–120] (`	/System 13:40-16:10)	Recent measurement technology and its challenge of microstructure formation, property determination, quality assurance and process control of materials (9:00-12:00) [Charge-free]	
Session Room 9 South Bldg.2 2nd fl. S224	Flow stress and mathematical modeling 1 • 2 [121–126] (9:20–11:30)		Manufacturing technology of high quality and high functional bar and wire [127-129] (10:40-11:40)	Ductile fractur origin, effec [D11-D15] (	ts & control	Cooling/Cooling and scale [135-141] (9:00-11:30)	Bonding and fracture 1 • 2 [142-147] (13:00-15:10)
Session Room 10 South Bldg.2 2nd fl. S223			Rolling and lubrication [130–134] (10:00–11:40)	Needs for tube thickness and the and forming [D16-D23] (	eir manufacturing techniques		17th ISIJ-JSSC Joint Symposium (13:00-16:05) [Member 2,000yen Non member 3,000yen]
Session Room 11 Main Bldg. Basement H101	Advances in property characteri analysis using (9:25-17:00)	quantum beam		Aging and po Martensite tra [166-175] (		Martensite transformation 2 [242-245] (9:00-10:20)	Recrystallization and texture [246-250] (13:00-14:40)
Session Room 12 Main Bldg. Basement H103	Modeling and simulation 1•2 [148-153] (9:50-12:00)		Electrical steel [176-178] (10:00-11:00)	absorption to ste	erstanding of uced hydrogen eels in air-Part 3 [Charge-free]		
Session Room 13 Main Bldg. 1st fl. H114	Stainless steels 1 • 2 [154-161] (9:00-11:50)		ISIJ and JIM joint se: Ultrafine grained materials -fund for ultrafine grained structu [J19-J29] (9:00-14	amental aspects res- 1.2.3	Diffusional transformation 1 • 2 [179–187] (14:10–17:20)		
Session Room 14 Main Bldg. 1st fl. H111					eet products/ tural steel 1 • 2 13:00-16:20)	Steel informatics 1 [251-255] (10:00-11:40)	Steel informatics 2 [256-260] (13:00-14:40)
Session Room 15 Main Bldg. 2nd fl. H121		Micro-analysis of corrosion phenomena on stainless steels (13:00-16:00) [Charge-free]	Hydrogen embrittlement 1 • 2 [197-203] (9:20-11:50)	Hydrogen embri [204-213](	ittlement 3 • 4 • 5 13:00 – 16:40)	Hydrogen embrittlement 6•7 [261–268] (9:10–12:00)	
Session Room 16 Main Bldg. 3rd fl. H136	Segregation [162-165] (10:00-11:20)		Toughness and fracture/Fatigue [214-220] (9:00-11:30)	Hot-dip coat prop [221-229] (	ing/Chemical perty 13:00-16:10)		
Session Room 17 Main Bldg. 3rd fl. H135			Heat resistant steels and alloys 1 [230-233] (10:30-11:50)		steels and alloys •3 13:00-15:50)	Strength and deformation behavior 1 [269-272] (10:40-12:00)	Strength and deformation behavior 2 • 3 [273-279] (13:00-15:30)
Session Room 18 Main Bldg. 1st fl. H112	Crystal structure analysis [280-282] (10:00-11:00)		Artifacts in steel analysis [283-287] (10:00-11:40)		and inclusion ntal analysis 1•2 13:00-16:20)		
JIM Session Room C West Bldg. 3 3rd fl.			Titanium and its	1 joint session alloys 1 • 2 • 3 • 4 • 5 (9:00-16:40)			
	Ceremony of conferment of the awarding, Special (13:15–17:15 Tokyo Institute o Auditc Ban (18:30–20:30 HAPPO–EN Ma	lecture meeting f Technology 70th Anniversary rium) quet	(12:00-16:00 Tokyo Tech ISIJ B (17:30-19:00 Student Hall & 0	eer Party			

[	]: Lecture Number
(	): Lecture Time
	]

# 日本金属学会

2020年春期講演大会日程一覧

		3 8 17 (小)	M 争 中 0202	開演人宏口在一	一見	2 B 10B	( <del>*</del> )
					3H (3K)		
	午 前	+	後	午 前	午 後	午 前	午 後
		Fe 合金および Cu 合金 1~7		力学特性	力学特性の基礎 8~16: 17~30	力学特性と組織31~41	Eと組織 42~51
西3号館2階	9:00~9:40 各質贈呈式	技術賞受賞講演1	ポスターセッション	功績賞受賞講演 1 (9:00~11:45)	(13:00~17:00)		
W 321	$9:50{\sim}10:40$	$(13:00{\sim}15:10)$	第一部:12:30~14:30 ランチョンセミナ P1~P90 12:05~12:45 (株)	-14:30 ランチョンセミナー P1~P90 12:05~12:45 (㈱TSL ソリューションズ	·         	$(9:00{\sim}12:00)$	$(13:00{\sim}15:45)$
<b>a</b> 1	学会賞受賞記念講演	腐食·防食	第二部:15:00~		材料(1)	軽金属材料(2)	
四3万間2階 W323	C P	$52\sim38$ (13:00 $\sim14:55$ )	P91~P160	$59 \sim 69$ (6: $00 \sim 11:55$ )	$(13:00\sim16:50)$	$84 \sim 94$ (9:00 $\sim 11:55$ )	$95\sim 102$ (13: $00\sim 15: 10$ )
(	10:50~11:40		高校生ポスター	共同セッション:チタン	・チタン合金	表面・界面・触媒	
西3号館3階	!		$14:45\sim 17:00$	$0 : 00 \sim 11 : 50$	$39\sim 18$ (13:00 $\sim 16:40$ )	103~113	114~120 功績賞受賞講演 1
W331	70周年記念講堂		HSP1~HSP12	HSP1~HSP12 ランチョンセミナー 12:05~12:45 ヴァーダーサ	ダーサイエンティフィク㈱	$(9:00{\sim}11:55)$	$(13:00{\sim}16:40)$
		複合材料(1) 197~131	百年記念館 1 階	複合材料(2) 132~141	K2 工業製品における材料選択とマ   132~140   ルチマテリアル構造~結や維維体~	計算材料科学 141~149	組織形成・データ科学 150~157
D 西 2 号館 4 階		1	般講演は~15:00まん	$(9:00{\sim}11:25)$	基調講演 1~6 (13:00~16:00)		3
W241		$(13:00{\sim}14:15)$		スフォ	ード・インストゥルメンツ観	$(9:00{\sim}11:30)$	$(13:00{\sim}15:15)$
				S4 金属表面の材料化学皿—めっき・	対食性・耐酸化性・触媒研究の新展	84 金属表面の材料化学皿	
<b>■</b> 西3号館5階				1~6 基調講演 2		─めっさ・町宜性・耐酸化性・触媒研究の新展開─(3)	
W351		\		$(9:00\sim11:50)$	$(13:00\sim15:35)$	12~17	\
				<b>フンチョンセミナー</b> 12:05~12:45 カールツァイス㈱	ス㈱	基調講演 Z (9:00~12:00)	
ш		Ti·Ti合金&		√×≤∠ 1S	<b>- の材料科学</b> 団	高温酸化·高温腐食	
西講義棟1		セラミックス材料 158~165		1~4	5~13 其調譜海 3	166~175	176∼182
2 階 W521		$(13:00\sim15:10)$		$(9:00{\sim}11:55)$	- Annatas (名川・ハリス受賞講演 1 (13:00~17:30)	$(9:00{\sim}11:45)$	(13:00~15:00)
9		S1 ハイエントロピー合金の 材料科学m(1)		S1 ハイエントロピー 8~14:	- 合金の材料科学皿(2) :i	S1 ハイエントロピー合金の 材料私学用(3)	
西講義棟 1 3 階 W531		454 1711 9 五八 45調講演 2 (13:00~16:15)		基調講演 1 TMS Young Leader Scholarship 講演 1 (9:00~12:00)	$(13:00\sim15:55)$	上	
1		S5 永久磁石開発の元素戦略 7一次世		S5 永久磁石開発の元素戦略 7一次・	永久磁石開発の元素戦略7-次世代新材料に向けた基礎・基盤研究-(2)	S5 永久磁石開発の元素戦略7一次世	代新材料に向けた基礎・基盤研
西講義棟1		代新材料に向けた基礎・基盤研究―(1) 1~7		8~1( 基調講演 3	14~27 基調講演 2	28~36 基調講演 1	37~39 ソフト・ハード磁性材料
тр W541		基調講演 2 (13:00~15:55)		$(9:00\sim12:05)$	$(13:00{\sim}17:55)$	$(9:00{\sim}12:10)$	$183{\sim}191$ $(13:00{\sim}16:25)$
西講義棟 2		マルテンサイト変態・ 変位型相変態(1) 400-406		マルテンサイト変態・ 変位型相変態(2)	S2 ワイドギャップ結晶の材 料学と高温プロセッシング 2	高数材料 207~217	材料 218~224
1階 W611		192~190 增本量賞受賞講演 1 (13:00~14:30)		197 $\sim$ 200 (9:00 $\sim$ 11:45)	基調鄰濱 3 (12:45~18:00)	(9:00~11:55)	

中州州田		強相関電子系材料		光·電磁波関連材料 1	K3 医用材料・医療機器開発	半導体·機能性材料	
工事数字4.2.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.3.		062~ 622		501.700	VJAX FluinX V.I. / 共調業権 1~6	7+7 ) .+07	\
W621		$(13:00\sim14:30)$		$(10:30\sim11:30)$	$(13:00\sim17:00)$	$(9:00{\sim}11:25)$	
<b>X</b>		K1 International workshop of young researchers for steel metallurgy		<b>K4</b> どこまで実現した 基調講演 1~4	どこまで実現したか?超スマート社会  演 1~4	生体材料基礎·生体応答 243~252: AI 国 I I III AT ## \$2 43	§·生体応答 253∼265
3 路		基調講演3	j	(9:00~11:40)	$(13:00\sim17:15)$	外世入拾布聘簿 T	
W631		依賴講演 8 (13:00~17:00)	ラン 12:	<b>ランチョンセミナー</b> 12:05~12:45 (㈱東陽テクニカ		$(9:00{\sim}11:45)$	$(13:00\sim16:35)$
1 # H		生体材料設計開発·臨床(1)	#	L	スピントロニクス・ナノ磁性	磁気機能材料	
四譯氮傑 2 4 階 W641		200~2/3		2/4~2835 功績賞受賞講演 1 (9:00~12:00)	264~269 功績賞受賞講演 1 (13:00~14:45)	$(9:20{\sim}11:30)$	
		積層造形·粉末·焼結		国相プロセス/固相	・溶接プロセス	組織制御	分析・解析・評価
M 西8号館3階 woo2		298∼304		$302\sim313$ $(9:00\sim11:30)$	3.14~320 功績賞受賞講演 1 (13:00~17:00)	32/~332 外国人特別講演 1 技術賞受賞講演 1	855 √ 555
000 M		$(13:00{\sim}15:00)$	ラン 12:	ランチョンセミナー 12:05~12:45 ㈱新興精機		(9:30~11:50)	$(13:00{\sim}14:55)$
Z				S3 + 1 · マイクロス	ナノ・マイクロスペーステイラリングⅢ	熱力学·状態図·相変態	アモルファス・準結晶
西8号館3階 W834				1~6 基調講演1 (9:00~11:50)	表調講演 1 (13:00~14:55)	$340\sim390$ $(9:00\sim11:55)$	351~358 功績賞受賞講演 1 (13:00~15:30)
o	y			<b>K5 明治の鉄鋼</b> 基調灩窟 1∼4	材料と社会 359~365	溶融・凝固プロセス/高温プロセス・凝固 366~372	高温プロセス・凝固 373~384
西 9 号館 3 階 W932				1 1 X (4H Ev) (1)		谷川・ハリス賞受賞講演1 功績賞受賞講演1	
	<b>y</b> .			$(9:00\sim12:00)$	$(13:00\sim15:00)$	$(9:30{\sim}12:00)$	$(13:00{\sim}16:20)$
₽ 丙 9 号館 3 路				熱電材料 385~393	水素·電池関連材料(1) 394~405	水素·電池関連材料(2) 406~416	原子力材料 417~430
W934				$(9:30\sim11:55)$	$(13:45\sim17:05)$	$(9:00\sim12:05)$	$(13:00\sim17:00)$
<b>O</b>				86 エネルギー関連材料の特 最先端技術へ 	エネルギー関連材料の特性評価・解析・予測(I) 最先端技術への期待(1) 1, -:	S6 エネルギー関連材料の 特性評価・解析・予測(I)(2)	
四 9 万 路 5 層 W935				基調講演1 (9:00~12:20)	5~16 基調講演 2 (13:00~17:30)	13~27 基調講演 1 (9:00~12:25)	
<b>鉄鋼協会</b> 第2会場 南2号館						共同セッション:高温溶融体の物理化学的性質 130~135	融体の物理化学的性質   38~342
2 階 S221			\			$(9:30\sim12:00)$	$(13:00\sim15:30)$
<b>鉄鋼協会</b> 第13会場				共同セッション: 超微細粒組織制御の基礎 J19~J26	細粒組織制御の基礎 J27~J29	\	
本館 1 階 H114				$(9:00\sim12:00)$	$(13:00{\sim}14:00)$		
ポスターセッション		ポスターセッション					
百周年記念館		$(12:30\sim17:00)$					
	◎懇親会: 八芳園(18:30~20:30)	(0:30)					

## 講演大会の緊急時対応について

講演大会協議会では、台風、地震などの天災地変、公共交通機関不通などの非常事態、もしくはその他余儀なき理由によって 講演大会の開催を中止する場合、今後以下の通り対応いたしますので、ご承知置き下さい。

## 1. 開催日の2日以前に、講演大会の中止を決定した場合

- ・ 講演大会中止の連絡を本会事務局(本部)より関係者各位へ下表の通りご連絡します。
- ・シンポジウムの発表者へは、シンポジウム企画者から連絡します。
- ・ 但し、事務局が被災し、電子メールが配信できない可能性もあります。可能な限り本会ホームページ (https://www.isij.or.jp/)のトップに「緊急のお知らせ」を掲載しますので、ご確認下さい。

## 2. 開催前日または会期中に、講演大会の中止を決定した場合

- ・ 講演大会中止の決定が平日の場合、その連絡を本会事務局(本部)より関係者各位へ下表の通りご連絡します。
- ・ 講演大会中止の決定が休日の場合、その連絡を本会事務局(開催校に設置)より関係者各位へ電子メール(可能な場合は個人携帯)でご連絡します。
- ・シンポジウムの発表者へは、シンポジウム企画者から連絡します。
- ・ 但し、事務局および開催校が被災した場合や、開催校のメール環境により、電子メールが配信できない可能性もあります。 可能な限り本会ホームページ(https://www.isij.or.jp/)のトップに「緊急のお知らせ」を掲載しますので、ご確認下さい。

## 表1 関係者各位への連絡方法

ケース 対象者	開催日の2日以前、 または事務局が東京 の事務所にいる場合	設営日または会期中で、事務局が 東京の事務所にいない場合
発表者以外の会員	ISIJ News	協会 HP
Mail が届かない大会概要集年間予約者	はがき	協会 HP
維持会員(約 180 社)	はがき	協会 HP
非会員	協会 HP	協会 HP
講演大会協議会委員	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または個人携帯電話
運営委員	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または個人携帯電話
討論会・国際セッションの座長	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または個人携帯電話
討論会・国際セッションの発表者	勤務先 E-mail	(座長より連絡)または協会 HP
共同セッション座長	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または個人携帯電話
共同セッション発表者	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または協会 HP
一般講演の座長	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または協会 HP
一般講演の発表者	勤務先 E-mail	協会 HP
学生ポスターセッション発表者	本人指定の E-mail	本人指定の E-mail または協会 HP
学生ポスターセッション評価委員	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または協会 HP
シンポジウム企画者	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または個人携帯電話
シンポジウム発表者	(企画者より連絡)	(企画者より連絡)、または協会 HP
部会主催シンポジウム、部会集会の代表者	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または協会 HP
フォーラムおよび研究会 会議の主催者	勤務先 E-mail	勤務先 E-mail または協会 HP

## 講演大会参加方法のお知らせ

講演大会にご参加いただくには、「材料とプロセス(CD-ROM)」の購入とネームカードの着用が必要となります。 購入方法は下記の通りとなりますのでご確認下さい。

## 1. 都度予約:

春秋講演大会毎に事前に参加登録できる制度(都度予約)を2019年春季講演大会より新設しました。

対象者: 2020 年会費納入済みの本会個人会員

受付期間: 2020 年 1 月 31 日(金)から 3 月 6 日(金)まで(支払期限: 2020 年 3 月 6 日(金))

支払方法: オンラインクレジットカード決済または銀行振り込み

申込方法: インターネット限定での受付となります。第 179 回春季講演大会ホームページ

(https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2020spring/#a2)上より、申し込みサイトに

アクセスして下さい。

都度予約価格	正・準・賛助・外国会員	6,200 円/(1 大会分)*
(2020 年春季講演大会 参加費を含む)	学生会員	2,100 円/(1 大会分) *

\* 消費税等 10%を含む

### 2. 当日参加:

会員・非会員を問わず、「材料とプロセス(CD-ROM)」を当日価格で購入いただき、ネームカードをお受け取り下さい。会員の方は、必ず会員証の提示をお願いします。

なお、非会員の方も当日入会が可能です。入会後、会員と同じサービスが受けられます。

当日価格 (2020 年春季講演大会 参加費を含む)	正・準・賛助会員		9,000 円/(1 大会分)*	
	学生会員		3,000 円/(1 大会分) *	
	外国会員	一般	9,000 円/(1 大会分) *	
		学生	3,000 円/(1 大会分) *	
	非会員		22,000 円/(1 大会分) *	
	非会員学生		7,000 円/(1 大会分) *	

\* 消費税等 10%を含む

## 3. 相互聴講(日本金属学会参加登録者):

日本金属学会に参加登録された方で本会での聴講を希望されます方は下記価格にてご参加いただけます。受付にて日本金属学会春期講演大会ネームカードのご提示をお願いします。

当日聴講価格 (2020 年春季講演大会 参加費を含む)	聴講のみ	3,000 円/(1 大会分) *		
	聴講+CD-ROM	6,000 円/(1 大会分)*		

\* 消費税等 10%を含む

© COPYRIGHT 2020

一般社団法人 日本鉄鋼協会

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 5 階

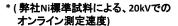
## OIM新時代

## 感度もスピードも実現した CMOS型 OIM検出器

Velocity 検出器は、高速度カメラ専業メーカーのVision Research社の協力により実現した、高感度・高速度 OIM用検出器です。30nA程度の照射電流で、3,000 ipps の測定速度を実現しています。

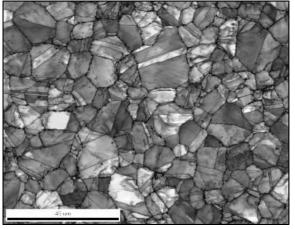
特徴:

- 低ノイズ高速動作CMOSセンサー採用
  - 独自の設計による高感度·高精度光学系の採用で 30nAの照射電流で、3,000 点/秒 の測定速度\*
    - PRIAS法による高機能な反射電子像を標準
      - 3バンド法による安定した指数付けを継承
        - EBSD/ EDS 高速同時取込みの実現

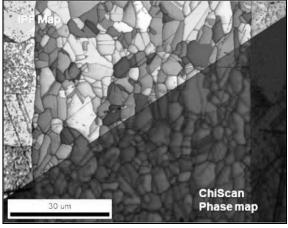




Velocity 検出器



■ <u>インコネル600 の測定例</u> 3000点/秒で99%以上の指数付け。微細な双晶も忠実 に測定。100万点の測定データをわずか5分半程度で取 得可能。材料組織の広域測定が容易になります。



## ■ <u>EDS-EBSD同時測定例</u> Fe-Ni合金の両側にCu相がある試料。EDSとの同時測定 後ChiScanにて相分離を実施。2,800点/秒で測定。

後Chiscam C C相分離を実施。2,800点/砂で測定。 (左上 IPF map、右下 ChiScan Phase map の合成 map)



株式会社 TSL ソリューションズ

252-0131 神奈川県相模原市緑区西橋本5-4-30 SIC2-401 TEL: 042-774-8841, FAX: 042-770-9314

e-mail: info@tsljapan.com Homepage: www.tsljapan.com

## MNIRECO 幅高さ形状計

## LSM-WH

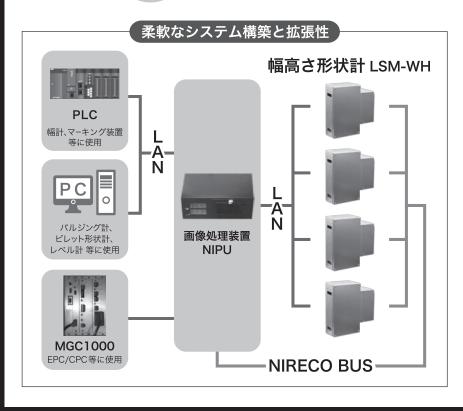
(Laser Shape Meter - Width and Height)

離れた位置から広い視野で 正確に形状や位置を測定。 さらに長距離省配線接続



## 特長

- 高精度二次元位置計測で
- ・物体の位置と形状が同時に計測可能
  - ●半導体レーザを使用で
  - ・離れた位置からの計測が可能
  - ・コントラストが強く、外乱光の影響を受けにくい
- ●下部光源不要で
- 清掃が不要でメンテナンスが容易
  - ●最新の通信技術で
  - ・長距離配線が可能



## ビレット形状測定イメージ図



## 測定結果3Dイメージ



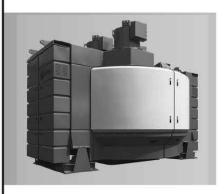
## 株式会社ニレコ

製品についてのお問い合わせは プロセス営業部 【八王子事業所】 〒192-8522 東京都八王子市石川町 2951-4 TEL.042-660-7353 【大阪営業所】 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-33 TEL.06-6190-5552 【九州営業所】 〒803-0822 北九州市小倉北区青葉 2-5-12 TEL.093-953-8631 URL: http://www.nireco.jp E-mail: info-process@nireco.co.jp



## 鉄鋼石粉処理のソフィンション

を配って、 各種製鉄ダストの混合・造粒 ブリケッティングマシンの前処理 成型炭コークス原料の混練 アトリッション技術の応用による表面改質 (水滓スラグ、廃コン細骨材など) 各種鉱石の微粉砕







## プロセスソリューションをご提案します

プロセスの評価・開発をテクニカルセンターで承ります

## 日本アイリッヒ株式会社

本社

〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅3-9-37 合人社名駅3ビル Tel 052-533-2577 Fax 052-533-2578

成田事業所/テクニカルセンター 〒287-0225 千葉県成田市吉岡1210 Tel 0476-73-5220 Fax 0476-73-5271

Email eigyo@nippon-eirich.co.jp http://www.nippon-eirich.co.jp/



The Pioneer in Material Processing®

## 高温度型3000℃~如果

## URL: http://www.mechanical-carbon.co.jp/

- ■高純度カーボングラファイト部品(純度5ppm以下)
- ■C/C(カーボン・カーボン)材による精密加工
- ■カーボン成形断熱材、カーボンフェルト
- ■MGR回転式脱ガス装置用ローター
- ■高温真空炉 炉内メンテナンス
- ■メカニカルシール、パッキン等の摺動部品修理・改造



ハイブリット成形断熱材



カーボンフェルト

高断熱+省エネ

カーボンヒーター、カーボン断熱材、高温真空炉内冶具、消耗品等のご相談はスペシャリストにお任せください。

6面シート 貼り



## メカニカルカーボン工業株式会社

本社:247-0061 神奈川県鎌倉市台5-3-25 TEL.0467-45-0101 FAX.0467-43-1680 **工場:**新潟工場・本社工場・野村工場(愛媛)・広見工場(愛媛) 事業所:郡山・東京・大阪・松山・周南・福岡 お問い合わせEメール mck@mechanical-carbon.co.jp

## 長時間高温クリープ疲労試験装置





火力、原子力発電プラントの熱交換器、圧力容器などの高温機器の構造部材には、起動・停止や出力変動時の過度的温度変化に伴い、熱応力が発生し、この熱応力の変化により疲労とクリープを生じます。これらのクリープ疲れ特性を得るための試験装置で、高温機器構造材の寿命を予測することができます。

弊社では、永年の経験と実績に基づきお客様の目的にあった、試験装置を提案、設計、製作致します。

### 製造品目

- ●クリーブ試験装置 高温高圧応力腐食割れ試験装置 定歪速度型応力腐食割れ試験装置 遅れ破壊試験装置 腐食疲労試験装置 熱疲労試験装置
- リラクセーション試験装置 ●摩耗試験装置 高温高圧水循環装置
- ●各種オートクレーブ及び高圧機器

## 東伸工業株式会社

ISO9001:2008 認証 本社工場

(本社·工場) 東京都多摩市永山6丁目20番地 〒206-0025 TEL: 042-357-0781 FAX: 042-357-0788

E-mail: tsk@toshinkogyo.com

URL: http://www.toshinkogyo.com/

Standard Microstructure

顕微鏡組織標準片は、JIS 鉄鋼材料から代表的な材料を選定し、 第1類から第7類に分類し、これらに厳正な熱処理を施して、代 表的な金属顕微鏡組織を現出した標本集です。材料技術教育研究 会ご指導による解説書が付属しており、組織写真や解説を通して 金属顕微鏡組織についての理解を深めることができます。



炭素鋼·鋳鉄編 (25種)



合金工具鋼・高速度工具鋼編 (25種)



構造用合金鋼・特殊用途鋼編 (25種)



非鉄合金編 (25種)



第6類 金属表面改質編 (25種)



常組織編 (23種)



## **性型 山本科学工具研究**

www.vstl.ip YAMAMOTO SCIENTIFIC TOOL LABORATORY CO.,LTD.

〒273-0018 船橋市栄町 2-15-4 TEL 047(431)7451 FAX 047(432)8592 2-15-4, SAKAE-CHO FUNABASHI, CHIBA JAPAN +81-47-431-7451(TEL) +81-47-432-8592(FAX)



**KROSAKI** 

1919 - 2019

100年の技術を未来へ

セラミックスの様々な可能性に挑戦しています。

◆耐火物 ◆ファーネス ◆セラミックス ◆エンジニアリング

黑崎播磨株式会社 KROSAKI HARIMA CORPORATION

詳しくはHPへ

黒崎播磨

http://www.krosaki.co.jp/

## **LETTERPRESS**

## 技術報告書発行サポートのご案内



学術専門印刷会社による、 技術報告書発行サポート 始めました!

■ 当社は、以下の3つのValueで、お客様のお悩みの解決、 ご希望の実現をいたします。

Value1

多種多様な実績に基づいた、制作力

Value2

業務効率と論文品質を最適解で両立する、 編集力

Value3

創業から128年蓄積された、ノウハウ

## 創刊・立ち上げ段階のご担当者様



- 表紙デザイン ・本文誌面デザイン
- 原稿入稿基準の 策定サポート
- 入稿原稿の確認、 投稿規定差分確認
- ・発行形態のご提案 ┗冊子仕様・電子版
- ・発行フローのご提案 ┗原稿依頼・査読業務
- ・ISSN 取得、J-STAGE **公開申請**

## 引継ぎ・外部委託をご検討のご担当者様



- サイト制作ご提案
- 高等数式組版ご提案
- 入稿原稿の確認、
- 投稿規定差分確認
- 執筆依頼対応
- ・技術報告書広報用 WEB ・てにをは、用語統-サポート
  - ・現行フローの見える化 ┗業務担当者の最適化
  - 上業務自体の効率化
  - ・業務マニュアル作成 サポート

## 電子化・有効活用を目指すご担当者様



- 電子版データ制作 ┗ PDF, HTML, XML
- WEB サイト制作 ・原稿入稿基準の 策定サポート
- 入稿原稿の確認、

公開申請

・ISSN 取得、J-STAGE



投稿規定差分確認



レタープレス株式会社 Tel:082-844-7500(代表) URL:https://letterpress.co.jp/technical\_report/ スマホ、 タブレットは こちらへ→

E-mail:gihou@letterpress.co.jp

○ レタープレス 技術報告書

【じつりょくしゅぎせんげん】

各種印刷物の企画・編集 デザイン・印刷・出版



ビデオ 企画製作

プランニング・デザインから製作まで、 あなたのイメージを大切に、 そして大胆に形にします。 創造支援企業の トライにご相談ください。

イベント・展示会の 企画運営



ホームページ CD-ROM·DVD製作

http://www.try-sky.com/

## 日本鉄鋼協会 第179回春季講演大会 日程表 (2020年3月17~19日 東京工業大学 大岡山キャンパス)

	0.047	日(東)	201	3日(水)		2010	日(本)
会場名	3月17 午前	日(火) 午後	3月18 午前	3日(水) 午後		3月19 午前	日(木) 午後
会場1 南2号館2階 S222			今後の資源・環境問題解決 [D1-D10]	に資する鉄鉱石処理プロセ (9:00-16:15)	セス p.9		
会場2 南2号館2階 S221	熱力学 [1-5] (10:00-11:40) <b>p.13</b>			コークス技術者若手セッション/ 石炭、コークス [28-35](13:00-15:50) p.14			空会共同セッション 化学的性質1・2・3・4 (9:30-15:30) p.33
会場3 南4号館2階 S421	材料電磁プロセッシング [6-10](10:00-11:40) <b>p.13</b>		ノーベルプロセッシングフォーラム 研究紹介/ノーベルプロセッシング [36-41](9:30-11:40) <b>p.15</b>	移動現象 [42-44](13:00-14:00) <b>p.15</b>		スラグ利用1・2 [77-83](9:00-11:30) <b>p.17</b>	
会場4 南6号館2階 S621	高炉操業/高炉炉下部の熱制御/ 製銑技術者若手セッション [11-19](9:00-12:20) <b>p.13</b>		溶銑処理 [45-49] (10:00-11:40) <b>p.15</b>	転炉/二次精錬/介在物 [50-58](13:30-16:50)		鋼材製造プロセスにおける介在物 の生成・成長・変性 1・2 [84-90](9:30-12:00) <b>p.17</b>	
会場5 南6号館2階 S622	塊成化プロセス/ 焼結鉱の組織構造評価 [20-27](9:40-12:30) p.14		連鋳、凝固現象1・2 [59-66] (9:00-11:50) <b>p.16</b>	連鋳、凝固現象3/ 凝固組織・偏析・介在物形成 および鋳造欠陥の マルチスケール解析1・2 [67-76](13:20-17:00) p.16			
会場6 南7号館2階 202			スラグ [91-94] (9:30-10:50) <b>p.19</b>	熱利用/ 防汚およびスケーリング抑制 [95-103] (13:50-17:00) <b>p.19</b>			
会場7 南4号館2階 S423				我が国最大の 地上リン資源としての製鋼スラグの 有効活用をめぐって (スラグ由来の人エリン鉱石 研究会中間報告会) (13:00-17:15)[1,000円] <b>p.36</b>		低炭素・省エネルギー 鉄鋼製錬プロセスの 実現に向けた現状と課題/ CO <sub>2</sub> 削減に向けた製鉄技術・ 製鉄要素技術の新展開 [104-109](9:30-11:40) <b>p.19</b>	インフラ構造物の経年劣化に対する維持管理の現状IV (腐食劣化解析に基づく鋼構造物 維持の最適化研究会) (13:00-16:30)[無料] p.36
会場8 南4号館2階 S422			計測 [110-113] (10:20-11:40) <b>p.20</b>	制御/システム [114-120] (13:40-16:10) <b>p.20</b>		材料の組織形成・材質発現・品質 保証・ブロセス管理の最新の計測 技術とその課題 (9:00-12:00)[無料] p.37	
会場9 南2号館2階 S224	変形抵抗と数理モデリング1・2 [121-126] (9:20-11:30) <b>p.21</b>		高品質・高機能棒線の製造技術 [127-129](10:40-11:40) <b>p.21</b>	延性破壊~ 原理・要因・影響と制御 [D11-D15](13:15-16:05) <b>p.10</b>		冷却/冷却、スケール [135-141] (9:00-11:30) <b>p.21</b>	接合、破壊1·2 [142-147](13:00-15:10) <b>p.22</b>
会場10 南2号館2階 S223			圧延、潤滑 [130-134](10:00-11:40) <b>p.21</b>	輸送機器等に求められる偏肉管の ニーズおよび製造・加工技術 [D16-D23](13:00-16:40) <b>p.10</b>			ISSJ-JSSC 第17回鉄鋼材料と鋼構造に関す るシンポジウム (13:00-16:05) <b>p.3</b> [会員:2,000円、一般:3,000円]
会場11 本館地階 H101	量子ビームを用いた組織解析に基づく特性予測の進歩 (研究会最終報告会) (9:25-17:00)[無料]			時効、析出/ マルテンサイト変態1 [166-175] (13:00-16:30) <b>p.24</b>		マルテンサイト変態2 [242-245](9:00-10:20) <b>p.28</b>	再結晶、集合組織 [246-250](13:00-14:40) <b>p.28</b>
会場12 本館地階 H103	モデリング、シミュレーション1・2 [148-153] (9:50-12:00) <b>p.23</b>		電磁鋼板 [176-178](10:00-11:00) <b>p.24</b>	大気暴露中の腐食誘起水素侵入 に対する理解に向けて皿(鉄鋼材 料の腐食誘起水素侵入研究会) (13:00-17:00)[無料] p.38			
会場13 本館1階 H114	ステンレス鋼1・2 [154-161] (9:00-11:50) <b>p.23</b>		鉄鋼協会・金属学会共同 超微細粒組織制御の基 [J19-J29] (9:00-14	セッション 拡散変態1・2 礎1・2・3 [179-187]			男女共同参画委員会 ランチョンミーティング (12:00-13:00)[無料] p.39
会場14 本館1階 H111				厚板、薄板/ 機械構造用鋼1·2 [188-196](13:00-16:20) <b>p.25</b>		鉄鋼インフォマティクス1 [251-255](10:00-11:40) p.28	鉄鋼インフォマティクス2 [256-260](13:00-14:40) <b>p.29</b>
会場15 本館2階 H121		ステンレス鋼の腐食現象の ミクロ解析 (13:00-16:00)[無料] p.37	水素脆性1·2 [197-203](9:20-11:50) <b>p.25</b>	水素脆性3·4·5 [204-213](13:00-16:40) <b>p.26</b>		水素脆性6·7 [261-268](9:10-12:00) <b>p.29</b>	
会場16 本館3階 H136	偏析 [162-165] (10:00-11:20) <b>p.23</b>		靱性、破壊/疲労 [214-220](9:00-11:30) <b>p.26</b>	溶融めっき/化学的特性 [221-229](13:00-16:10) <b>p.27</b>			
会場17 本館3階 H135			耐熱鋼·耐熱合金1 [230-233](10:30-11:50) <b>p.27</b>	耐熟鋼·耐熱合金2·3 [234-241](13:00-15:50) <b>p.28</b>		強度、変形特性1 [269-272](10:40-12:00) <b>p.29</b>	強度、変形特性2・3 [273-279](13:00-15:30) <b>p.30</b>
会場18 本館1階 H112	結晶構造解析 [280-282](10:00-11:00) <b>p.31</b>		鉄鋼分析におけるアーティファクト [283-287](10:00-11:40) <b>p.31</b>	析出物、介在物分析/ 元素分析1・2 [288-296](13:00-16:20) <b>p.31</b>		Current developments in nondest radiation, neutron, and muon – heritage i [Int1-Int12	Towards application of cultural research-
金属学会 会場C 西3号館3階			チタン・チタン	学会共同セッション 合金1・2・3・4・5 (9:00-16:40) p.32			
	名誉会員推挙式· 引 (13:15-17:15 於: 東記 (18:30-20:30 於:八芳	E大70周年記念講堂) 見会	(12:00-16:00 於:東工大蔵	アパーティ			

]:講演番号

: 高時次度 7 : 講演時間帯 : 講演大会参加証なしで聴講可能 シンポジウムテキストは開催当日会場入口で配布

◆部会集会

▼ 計測・制御・システム工学部会 創形創質工学部会 ◆男女共同参画委員会 ランチョンミーティング

3月18日(水) 13:00-13:30 会場8 3月18日(水) 12:00-13:00 会場9 3月19日(木) 12:00-13:00 会場13

[無料] [無料] [無料] ◆日本金属学会企画シンポジウム「International workshop of young researchers for steel metallurgy」P.39

3月17日(火) 13:00-17:00 金属学会K会場(西講義棟2 W631) [本会の大会参加者は無料] P.35

◆令和2年春季全国大学材料関係教室協議会講演会 3月19日(木) 15:00-16:00 金属学会Q会場(西9号館 W935) [無料] P.39